

OPEN CAMPUS

2020 6.13 SAT 9:00-12:30	2020 7.18 SAT 9:00-12:30	2021 3.20 SAT 9:00-12:30
--	--	--

※新型コロナウイルス感染防止により、日程や開催方法に変更が生じる場合があります。詳しくは、お問い合わせ下さい。

OKIRIHA OFFICIAL

SNS



YouTube



twitter



facebook

バス ※乗降りするバス停は「南板良敷」になります。

●那覇バスターミナル▶沖縄リハビリテーション福祉学院(バス停/南板良敷)まで
41番:(つきしろの街線) ----- 沖縄バス
39番:(百名線) ----- 沖縄バス
37番:(新開線) ----- 東陽バス
38番:(志喜屋線) ----- 東陽バス
338番:(斎場御嶽線) ----- 東陽バス
339番:(南城〜結の街線) ----- 沖縄バス

所要時間/約40分
料金/520円

●沖縄市(コサ)▶沖縄リハビリテーション福祉学院(バス停/南板良敷)まで
30番:(泡瀬東線) ----- 東陽バス
※与那原にて乗り換え
41番:(つきしろの街線) ----- 沖縄バス
39番:(百名線) ----- 沖縄バス
37番:(新開線) ----- 東陽バス
38番:(志喜屋線) ----- 東陽バス

所要時間/約40分
料金/670円

※与那原南板良敷まで(乗り換え)
所要時間/約5分
料金/160円

●糸満バスターミナル▶沖縄リハビリテーション福祉学院(バス停/南板良敷)まで
36番:(糸満・新里線) ----- 沖縄バス

所要時間/約45分
料金/680円

●浦添(城間)▶沖縄リハビリテーション福祉学院(バス停/南板良敷)まで
91・191番:(城間線) ----- 東陽バス

所要時間/約60分
料金/620円

タクシー

●那覇空港▶沖縄リハビリテーション福祉学院まで

所要時間/約30分
料金/約3100円

無料駐車場
500
台以上
完備



医療法人 おもと会
沖縄リハビリテーション福祉学院

098-946-1000



〒901-1393 沖縄県 与那原町 字板良敷 1380-1

沖縄リハビリテーション福祉学院 WEB サイト www.omoto-okiriha.ac.jp

Challenge!

世界で
いちばんの
医療・
福祉人になる

GUIDE BOOK 2021

医療法人 おもと会

沖縄リハビリテーション福祉学院

理学療法学科

作業療法学科

言語聴覚学科

介護福祉学科

www.omoto-okiriha.ac.jp

HISTORY

1990→2020

1990



沖縄リハビリテーション学院が理学療法士養成施設（理学療法学科定員20名）として厚生大臣の指定を受ける。



第1期入学式



第1期入学生

EVENTS



校歌



学園祭エイサー



就職説明会



見学実習

1992



沖縄看護専門学校開設に伴い校舎増築。



第1回卒業式

- 理学療法学科定員変更の申請が厚生大臣より承認される。
- 沖縄リハビリテーション学院、沖縄医療福祉技術専門学校が統合され、名称を沖縄リハビリテーション福祉学院に改称。設置学科を理学療法学科、介護福祉学科とする。

1991



専修学校として沖縄県知事より認可される。沖縄医療福祉技術専門学校が介護福祉士養成施設（介護福祉学科定員40名）として厚生大臣の指定を受ける。



入学式

EVENTS



オープンキャンパス

EVENTS



具志堅用高氏による講演会

1995



2号館完成

1993

作業療法士養成施設（作業療法学科定員30名）として厚生大臣の指定を受ける。

EVENTS



入学試験

2003

理学療法士養成施設（夜間部40名）、作業療法士養成施設（夜間部30名）として厚生労働大臣の指定を受ける。

2005



3号館完成。言語聴覚士養成施設（言語聴覚学科定員30名）として厚生労働大臣の指定を受ける。

EVENTS



就職説明会

EVENTS



パッチアダムス特別講演

EVENTS



国家試験対策特別講演

EVENTS



植樹祭

2020

沖縄リハビリテーション福祉学院の4学科、沖縄看護専門学校の1学科を含む本館・2号館・3号館。



現在までのパンフレット一覧

PAMPHLET



1990年



1990年



1991年



1992年



2004年



2008年



2012年



2013年



2015年



2016年



2017年



2018年



2019年



2020年



創設者/初代理事長
大浜 方榮

Challenge! 30年の時を越え、未来を拓く次の一步へ

1990年与那原の地で産声をあげ、創設者である故大浜方榮初代理事長の掲げる「人材育成と生涯学習」を実直に実践し、今年2020年、沖縄リハビリテーション福祉学院は開学30周年を迎えました。この間、中城の海原を目前に眺望豊かな与那原の地に根を下ろし、沖縄の地域社会に貢献する医療・福祉の若き担い手の育成にまい進してきました。

1990年理学療法学科定員20名で船出した沖縄リハビリテーション学院は、1991年に開設した介護福祉士養成施設である沖縄医療福祉技術専門学校と統合。1992年には現在の沖縄リハビリテーション福祉学院に改称。その後、1993年には作業療法学科を新設。2003年には、理学療法学科と作業療法学科の両学科に夜間部を、2005年には言語聴覚学科を新たに加え、

4学科6コースにまで成長、現在に至ります。

開設以後、総数3,744名（理学療法学科1520名、作業療法学科970名、言語聴覚学科290名、介護福祉学科964名）が本学院を巣立ち、県内外を問わず医療、保健、福祉、教育、研究等の施設でそれぞれの専門性を活かし活躍しています。

節目となる開学30年を迎えるにあたり、私たちは今一度本学の原点を見つめ直し、過去を振り返り、反省し、来るべき時代が求めるリ

ハビリテーションと介護のニーズをいち早くつかみつつ、そこで求められる最新の知識や技術を習得するための養成施設として、次の10年、20年、30年を目指すとともに、更なる高みを目指し日本に、世界に誇れる医療・福祉の担い手の育成に全力で取り組みます。

「応援してるね」って
たった一言で自分の夢を見つけた日

理学療法士になれるかなあ…
作業療法士になれるかなあ…
言語聴覚士になれるかなあ…
介護福祉士になれるかなあ…
って思い切って聞いてみた

「聞いてくれてありがとう」（え？ほめられた？）
で…その人は笑顔でこう言った。

「楽ではないけど、大丈夫。なりたい気持ちを信じれば」って。
そして最後に…
「応援してるね」って。

不思議だね。たった一言なのに、自然と力が湧いてきた。



幼い頃、母のお手伝いをするのが大好きで、
ずっと料理人になりたかった。

作業療法学科
長嶺 匠
Sho Nagamine



「誰かの幸せにかかわりたい」本気でそう
想えるようになったことが、作業療法士
を目指すことで得ることのできた、一番
の財産。一人でも沢山の人を助けること
ができるよう頑張る。



歌うことが大好きで、歌手になりたかった。

作業療法学科
波平 笑美香
Emika Namihira



あの頃の夢とは
違うかもしれないけれど

「チームワークの大切さ」
「相手の気持ちを理解することの重要性」
「本当のコミュニケーション能力とは」
この仕事を目指さなければ
何一つ知ることができなかった。
僕は誰かの役に立てる医療人になる。



相手の立場になって考えること、
人の気持ちに寄り添うことのできる
作業療法士。
様々な分野で活躍できるこの仕事で
たくさんの人の笑顔をつくるのが、
今の私の目標。



夢とか目標なんか考えてなかった当時の自分。

作業療法学科
宮里 竜平
Ryuhei Miyazato



ずっとお花屋さんになりたかった私。
花の名前、花言葉を調べるのが大好きだった。



作業療法学科
上原 萌々華
Momoka Uehara



Greeting

The Headmaster of
Okinawa College of Rehabilitation and Welfare

医療・福祉を通して 全ての人の幸せを実現

医療は予防医学、治療医学そして第3の医学であるリハビリテーションに分けられます。リハビリテーションとは障がいを持つ人の日常生活動作 (ADL) を改善して、生活の質 (QOL) を向上させることを目的とします。さらに、運動器リハビリテーションは糖尿病、高血圧やメタボなどの生活習慣病を改善し、治療の一手段になっています。また、スポーツリハビリテーションでは、元の状態に戻すにとどまらず、怪我の再発を防ぐコンディショニング、リコンディショニングも重要になります。つまりリハビリテーションは障がいを克服するだけでなく、治療から予防までを含む広い領域をカバーする医療です。

個人レベルの幸せが幸福であるのに対し、社会レベルの幸せが福祉になります。「医療・福祉を通して全ての人の幸せを実現する」そのためには、同じ思い、志をもつ医療人の協働が最も重要となります。

本学で、健やかな社会づくりのチカラとなる医療人としてのスキルを身につけ、社会に貢献できる、社会から必要とされる人材へと成長していきましょう。

【かなや・ふみのり】

- 1978 新潟大学医学部卒業 同整形外科入局
- 1987 Hand & Micro Fellow (U of Louisville, Kentucky)
- 1991 琉球大学医学部整形外科助教授
AO fellow (Kantonspital Basel, Switzerland)
- 1994 琉球大学医学部附属病院理学療法部長
- 1997 AOA / JOA (米国 / 日本整形外科学会) Traveling Fellow
- 2000 琉球大学医学部整形外科教授
- 2003 琉球大学 医学部附属病院リハビリテーション部長
- 2010 医師国家試験委員 (特別公務員)
- 2011 琉球大学大学院医学研究科医科学専攻整形外科学講座教授
- 2014 琉球大学教育研究評議会評議員
- 2018 沖縄県医事功労者知事表彰を受賞

医療法人おもと会
沖縄リハビリテーション福祉学院
学院長

金谷 文則

Fuminori Kanaya

私ども「おもと会」が、医療法人おもと会沖縄リハビリテーション福祉学院を設立し、30年を迎えることとなりました。
今日までの、関係者各位の温かいご指導とご援助に、深く感謝申し上げます。
「教育は人なり」といいます。本学の優秀な専任教員に加え、琉球大学をはじめ各分野の専門家を講師にお迎えしています。開設以来、国家試験合格率は各学科とも全国平均合格率以上の成績を残し、県内外の医療福祉の現場に多くの人材を提供してきました。さらに、日進月歩の医学・医術及び医療・福祉の知識と技術を習得し、地域社会に貢献する人材を育成します。
希望と情熱を秘めた若人の入学を、心から期待しております。

医療法人 おもと会
沖縄リハビリテーション福祉学院

理事長
石井 和博 Kazuhiro Ishii



教育理念

「真・善・美」の全人教育を基盤として、「生命の尊さ」への深い理解と「人間愛」を育み、豊かな知性、感性、強い意志のある人間を形成し、専門職業人としての誇りと向上心を培う。「知行合一」の精神で現代社会や保健・医療・福祉をめぐる環境の変化に対応し、社会に貢献できる有能な人材を育成する。

校訓 真・善・美

真・・・真実を希求し、学問を追求すること。
善・・・善人を目指し、善悪を判断する心を養うこと。
美・・・一輪の花に美しさを思う心の美しい感受性豊かな人になること。

本学では、全教職員が伝統と誇りをもって真善美の全人教育に取り組みます。

教育方針

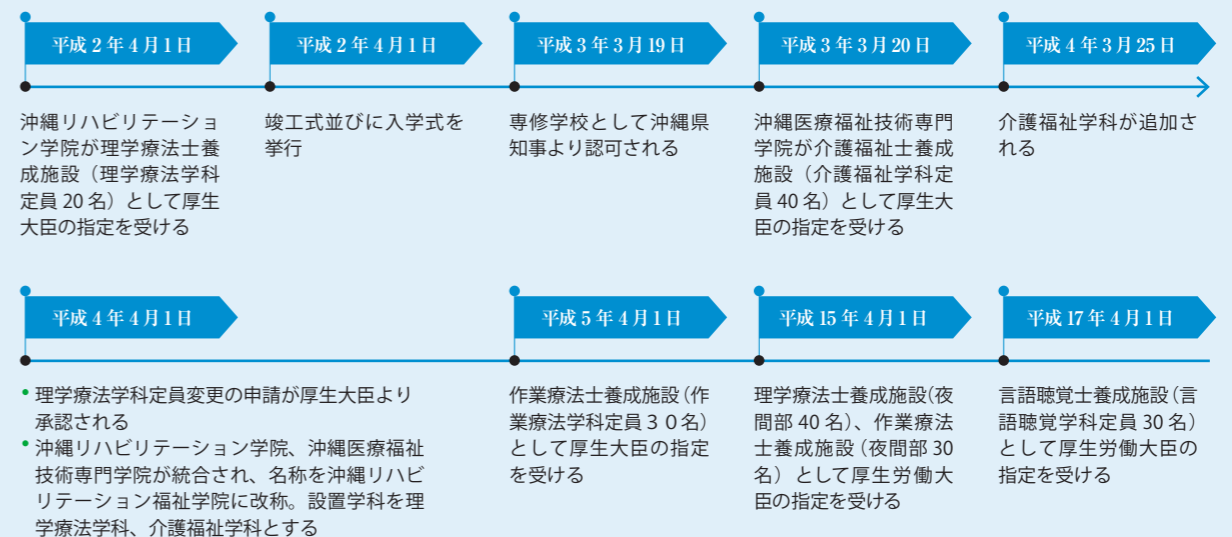
啐啄同時 そつたくどうじ

ヒナが卵の殻を内側からコツコツと叩くことを「啐」(そつ)と言います。同時に、親鳥が卵の殻を外側からつつき、殻を破ることを「啄」(たく)と言います。本学では、学生の学びのタイミングを逃さない丁寧な教育実践に取り組みます。

知行合一 ちこうごういつ

たとえたくさん知識があっても、行動しなければ、真にその素晴らしさに気づくことはできません。
本学では、医療と福祉の人材に必要な知識や技術の習得だけでなく、自ら考え理解し、行動することで社会に貢献できる人材を育成します。

沿革



専門知識 「確かな技術」を裏付ける「専門知識」

修士、博士の学位に加え
様々な分野で認定資格取得した教員が丁寧に指導。

医療、保健・福祉の現場は日進月歩。常に新しい知識や技術の更新が必要になります。一方で確かな基礎知識も必要です。専門学校でありながら、本学の教員の多くが修士、博士の学位を取得し質の高い専門教育に加え、学生の卒業研究の指導にもあたっています。啖啄同時・知行合一の精神で、学生の「学びへの関心が高まる」その機会を逃さず補習や学習支援、個別の面談を行い、確かな知識の習得を目指すとともに、自ら考え、自ら学び自ら行動するための教育を実践しています。



チーム医療 多職種連携教育合同ワークショップ

多様な職種との連携（チーム医療）が求められる医療現場を
模擬体験する他学科合同のワークショップの導入。

本学では、医療系総合専門学校ならではの環境を活かし、学科の枠を超えた「チーム医療教育」を実現しています。4つの専門職種を目指す学生が、他の医療専門職への理解を深め、臨床現場に必要なチーム医療を体験するワークショップを4学科合同で取り組んでいます。

※チーム医療について
かつては患者さんへの医療ケアの内容を主治医が診察し、各専門職に指示するシステムが一般的でした。しかし、医療の進展による高度化・複雑化に伴い、患者さんの多様な問題に対処できる医療の提供が必要となってきました。そこで、多職種が関わり情報を共有し、連携を図りながら協力することで、多方面から専門的なアプローチができる「チーム医療」が必要とされています。



臨床力 「臨床力」=「知識」×「実践」

医療、介護の現場では教科書は参考書にすぎません。
さまざまな疾病や障がいに対応できる専門技術がそこには必要です。

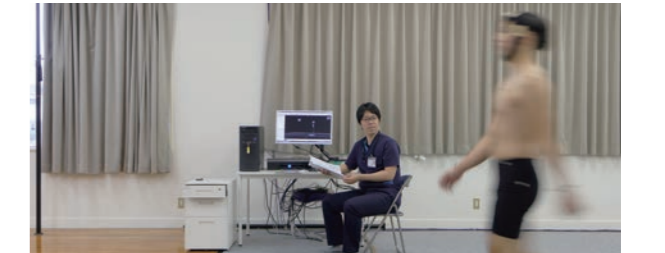
リハビリテーションは、心とからだ、そして人の暮らしのすべてに関わります。呼吸循環器疾患や運動器疾患、義肢装具や地域リハビリテーション、精神保健分野や芸術、日常生活用具や補助具演習など、各教員の専門性を活かしたカリキュラムが実践されています。また、介護福祉学科では臨床に導入が進んでいるICTを活用した介護機器や介護ロボットに関する講義・演習、作業療法学科では、学生と患者がコラボレーションした作品展などを通し、臨床力を高める教育の実践に取り組んでいます。さらに、理学療法学科と作業療法学科では、総合臨床実習前後にOSCE（オスキー：客観的臨床能力試験）を導入、臨床実習における実践力の強化を図っています。



PICK UP

動きを科学の目で捉える 動作解析手法を学ぶ

理学療法学科では、パソコンと呼ばれる動作解析装置を用いた歩行分析などの演習を行っています。東北大学で博士を取得した指導教員を中心に患者の動きを科学の目で捉える講義を実践しています。



ケーススタディ演習を通して 基本的臨床力を磨く

作業療法学科では、基礎作業学演習として、特定の疾患を想定した症例検討（ケーススタディ）を行います。演習を通して自律的学習や問題解決力、批判的思考を身につけ、基本的臨床力を高める教育を実践しています。



患者の心に寄り添える 言語聴覚士を育てる

沖縄県内唯一の言語聴覚士養成校として、即戦力となるSTを育成します。心に寄り添うことから言葉や食事、コミュニケーションの課題に向き合うことのできるセラピストの育成に日々取り組んでいます。



「身体活動を通して快を導く」 レクリエーションインストラクター取得

高齢者施設やデイケア、デイサービスでは利用者の日常的な活動を楽しむ維持向上することがとても重要です。介護福祉学科ではレクリエーション支援技法などの演習を取り入れ卒業と同時にレクリエーションインストラクター資格を取得できるカリキュラムを実践しています。



おもと会グループだから実現する、

医療機関・介護施設とのネットワーク力

豊富な実習先がもたらすメリット

地域に根差した医療・保健・福祉の現場、さらに都市圏での先端医療の現場で、さまざまな症状や背景を持つ患者と接し、多様な臨床経験を積むことは、医療人、福祉人としての視野が広がり、総合的に幅広く対応できる実践力の向上につながります。また自分に合った職場を見つける非常に良い機会ともなります。

01 色々な領域・分野の臨床を学べる



02 県内外の病院・施設で経験できる



おもと会グループとは

創業 60 年を迎え、これからも進化し続ける組織です。

おもと会グループは医療法人、社会福祉法人、学校法人の3つの法人に分かれております。

おもと会の基本理念、“医療・保健・福祉の総合一体化”を掲げ、平成2年に沖縄リハビリテーション福祉学院を開設し、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、そして介護福祉士の養成に努め、平成4年に民間企業としては県内初の看護師養成校である沖縄看護専門学校を開校し、“医療・保健・福祉”に必要な人材の育成に取り組んでいます。

おもと会グループの病院・福祉・介護などの施設・事業所は**50以上**、**約1,900人**の職員が働いています。

※2019年1月時点

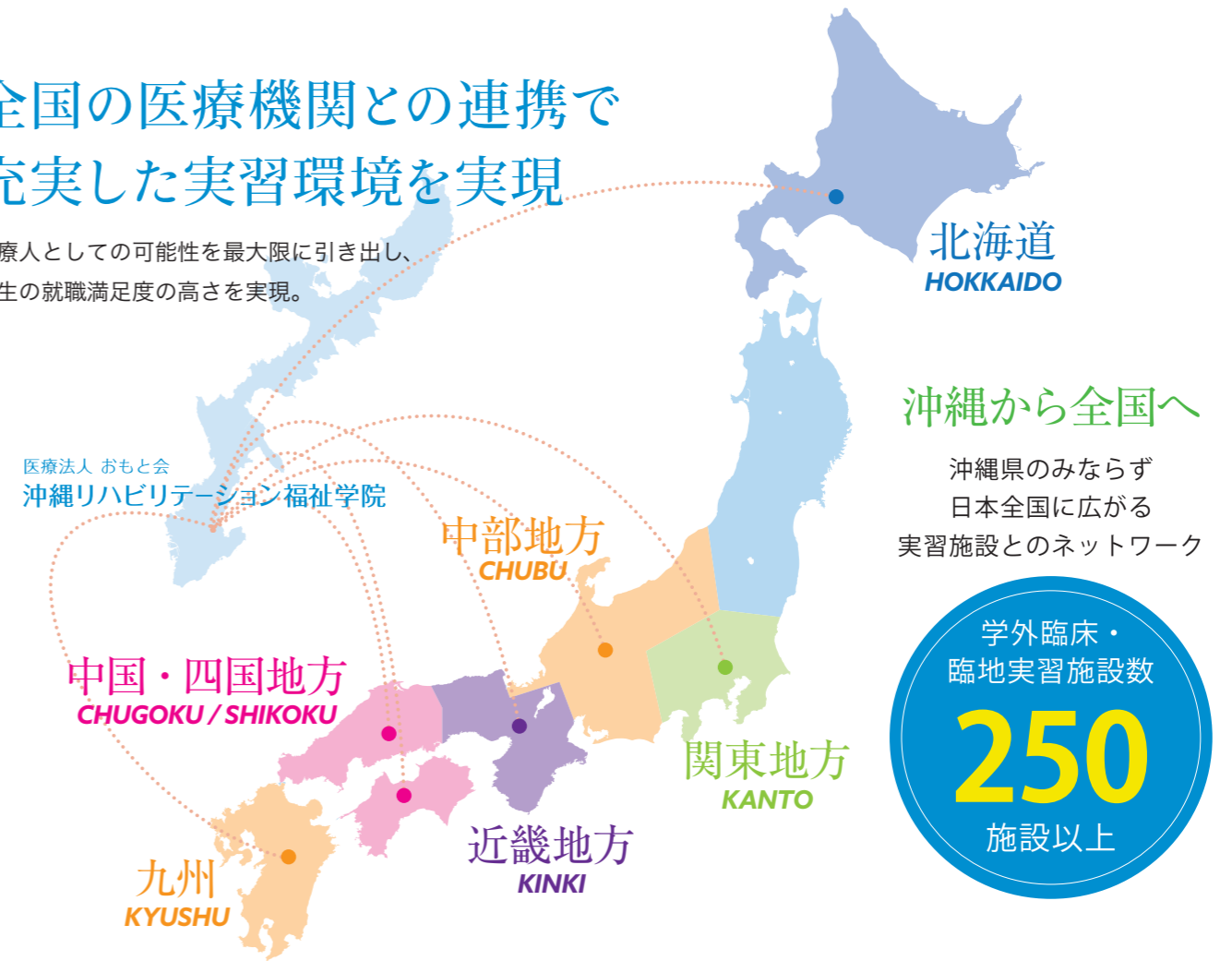
おもと会グループの歴史や施設など

おもと会グループについての情報はこちらからもご覧いただけます



全国の医療機関との連携で充実した実習環境を実現

医療人としての可能性を最大限に引き出し、学生の就職満足度の高さを実現。



すこやかな社会をつくるおもと会グループ

おもと会の基本理念

21世紀の世界に誇れるモデル事業として医療・保健・福祉の総合一体化を実現し、地域社会に貢献します。

沖縄リハビリテーション福祉学院・沖縄看護専門学校をはじめ、おもと会の全組織をあげて、医療・保健・福祉の人材養成と生涯研修に貢献します。

医療／介護・福祉／保健

沖縄県内

全
56
施設

※2019年1月時点

- 在宅医療
- 外来／入院
- リハビリテーション
- デイサービス
- 通所リハビリテーション
- グループホーム
- 小規模多機能型居宅介護
- ケアハウス
- 健診ドック
- ※その他 施設多数

医療現場での知識と経験



医療・看護・福祉人の育成

教育機関

医療法人 おもと会
沖縄リハビリテーション福祉学院

学校法人 おもと会
沖縄看護専門学校

PT 理学療法学科

Department of Physical Therapy

理学療法を通して、
身体に障がいを抱えた人の
機能回復と社会生活への
復帰を支援できる
理学療法士を育成します。

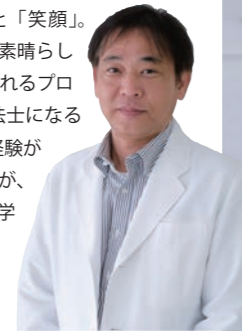
理学療法士の仕事とは

理学療法士の仕事は、医療分野、地域福祉・保健分野のみならず、予防、スポーツ分野、特別支援教育、国際支援、再生医療、機器開発、研究分野など、様々な分野に広がりをみせています。医師や看護師、作業療法士、言語聴覚士、介護福祉士、保健師、行政の専門家とチームを組み、社会の中で、地域の中で日常生活や活動の基本となる「からだの動き」を取り戻す人生のサポーター。それが理学療法士の仕事です。

理学療法を通して、人を幸せにする力を身につけましょう。

理学療法士は、沢山のやりがいを実感できる仕事であると、自信を持ってお伝えします。対象者が自己実現に向かって目標を一つずつ超えていく「人の美しい姿」を間近で見られること、目標を達成できた時の「驚きの表情」と「笑顔」。「人の喜び」を「自分の喜び」にできる素晴らしい職業であり、まさに「人の幸せに関われるプロフェッショナル」です。そんな理学療法士になるには簡単な事ではありませんが、現場経験が豊富で、修士・博士の学位を有する教員が、臨床に即した教育を行い、夢に向かう学生を熱心に理学療法士へと導きます。

学科長 | 砂川 昌信
Masanobu Sunagawa



活躍するフィールド

理学療法士の仕事は、医療分野、地域福祉・保健分野のみならず、予防、スポーツ分野、特別支援教育、国際支援、再生医療、機器開発、研究分野など、様々な分野に広がりをみせています。

- 医療機関**
 - 総合病院
 - 一般病院
 - クリニック
- 行政機関**
 - 保健センター
 - 福祉センター
- 地域社会**
 - リハビリテーションセンター
 - 訪問看護ステーション
 - デイケアセンター
- 企業**
 - 義肢装具
 - 機器開発
- 介護施設**
 - 高齢者介護施設
 - 特別養護老人ホーム
- 教育機関**
 - 教育 / 研究機関
- 進学**
 - 大学編入
 - 大学院進学
 - 海外留学
- トレーナー**
 - プロチーム契約
 - 企業チーム提携
 - スポーツ関連施設

入学から卒業までの流れ

運動機能と身体活動および
医学的知識と技術をしっかりと身につけ

人の“いたみ”がわかる 理学療法士を目指す！

理学療法士として働く上で大切な、専門知識・技術、幅広い教養、情報収集や情報活用を高めて解決能力を養う。また一般教養もしっかり学び、医療人として最も大切な高い倫理観を育み、人を想う気持ち、人の“いたみ”がわかる医療人を育成します。



理学療法学科での学び



教育の特長

現場経験が豊富なばかりでなく、修士・博士の学位を有する教員による臨床に即した教育を実践

本学では多くの教員が修士以上の学位を有し質の高い教育水準を維持しつつ、個性豊かで実践力の高い指導を行っています。また、補講の充実による学生の深度に合わせた学修支援を行っています。

複数の教員やクラスメートとディスカッションすることで医療の現場に必要なコミュニケーション力と多角的な視点を養う現場実習指導者と連携した実習指導

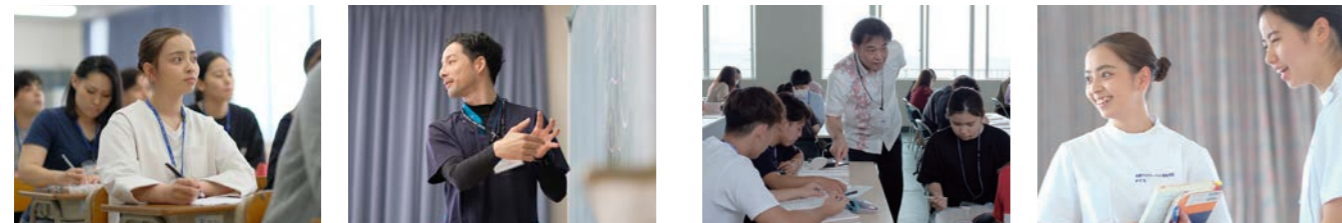
科目によっては患者様を想定した課題を設定し、グループワークで解決する問題解決型学習を行っています。複数の教員が参加し課題解決に向けて十分な支援を行うことで理学療法士として必要な知識の活用方法を身につけます。

実習指導者と連携しより臨床現場に近い環境で臨床力の習得を目指す

臨床現場では多くの疾患やさまざまな患者様に対応できるよう、考える力・判断力・柔軟性が求められます。実習に臨む前に、実習指導者を招き教員と指導者双方から指導を受け、臨床総合力を高めるよう取り組んでいます。

沖縄県内初理学療法士養成校として開校し30年。卒業生の現場の声を講義を通して教育に反映

2020年には沖縄県内に理学療法士養成校として開校し30年を迎えます。本学科では、理学療法の専門分野の第一線で活躍する多くの卒業生を非常勤講師として招聘し勤務する病院や施設での実践を紹介しています。



理学療法士の将来性

これからの理学療法士



1966年に日本で初めて理学療法士が誕生して55年の年月が経ち、現在、日本理学療法士協会の会員数は約12万人と年々増加し、需給バランスは整いつつありますが、少子高齢化の社会構造において、私たち理学療法士には医療機関や福祉施設をはじめ、様々なステージにおけるニーズが高まり、広まることが期待されています。これまでの急性期・回復期を中心としたニーズに加えて、救急救命から在宅医療、そして災害医療など多岐にわたる領域にて、より専門性の高い理学療法士による貢献が求められています。特定の知識や技術を有した理学療法士の育成を確立し、チーム医療の充実を推進する取り組みが期待され、平成22年に認定理学療法士、平成25年に専門理学療法士の制度が導入されました。理学療法士の近未来は、医師や看護師において専門性の分化が進められてきたように、私たち理学療法士においても専門性の分化を推進していくとされています。より高い専門性を有した理学療法士が各ステージにおいて必要とされる時代がもう目の前に来ています。



医療法人おもと会大浜第二病院リハビリテーション科 統括科長 末吉 恒一郎 様

The Curriculums

カリキュラム・国家試験対策

本学科では毎年、入学から卒業までを見据えたカリキュラムと国家試験対策を行なっています。さらに、県内外から特別講師を招聘（しょうへい）し、分野別の国家試験対策を行なっています。

STUDENT VOICE

医療の現場で人を助ける仕事がしたい

高校新卒入学



家族が、医療の現場で働いており、仕事に誇りを持って頑張る背中を見て、「私も医療の現場で人を助ける仕事がしたい」と思い、理学療法士を目指しました。スポーツ障害を専門にする理学療法士を目指していましたが、本学院で介護や医療の現場でも活躍する理学療法士について詳しく知ることができ、理学療法士になりたい思いがより強くなりました。

川上 志生さん コザ高校出身

入学直後から取り組む国試対策が good

高校新卒入学



「3年間の辛い日々を乗り越えなければ」と覚悟を持って入学しましたが、ここで巡り合った仲間たちと共に学べる学校生活は自分にとって充実した毎日となっています。本学院は、1年生から模試を繰り返し実施することで、その都度自分の実力を知ることができ、国家試験へ向けての対策を早い段階から取り組めることがとても良い環境だと思います。

久手堅 憂南さん 浦添高校出身

教育訓練給付金制度が利用できます

社会人入学



入学前、病院で事務職として働いていた私は「人に尽くすことが、もっと実感できる仕事がしたい」と感じ理学療法士を目指しました。本学院は、グループワークや実技の授業が多く、仲間との絆が深くなる環境が大きな魅力だと思います。さらに社会人の方にとっては、国の給付金制度が利用できる学校であることも大きな魅力だと思います。

知念 賢太さん 知念高校出身

基礎科目

心理学

演習を通して、心理学の基礎を学び、人間のこころや行動を理解する仕組みを知る。

物理学

力のモーメントとは何かを理解し、計算する力を養う。また、物理療法に必要な熱や光などの特性を知る。

情報処理

コンピュータの基本操作を習得し、レポート作成方法やデータのまとめ作業、正しい情報検索方法を知る。

人間発達学

人間の生涯発達を学ぶ。各年齢時期における発達課題を整理し運動発達や認知機能など所領域から理解する。

専門基礎科目

解剖学

中等教育での生物学の続きとして骨・筋・神経・臓器など、人体の正常構造と解剖学用語を習得する。

生理学

血液や循環、呼吸や消化吸収、栄養代謝、運動制御、内分泌などの人体の働きとメカニズムを理解する。

運動学

人体の動きの基本を理解し、四肢及び体幹の骨格筋や筋の構造や運動学的作用について習得する。

整形外科学

四肢体幹に生じる運動器疾患（骨・関節疾患や関節リウマチ、変形性関節症など）の臨床を理解する。

神経内科学

神経筋疾患に必要な診察法やリハビリテーションの治療対象となる代表的疾患や病態について理解する。

国家試験対策

国家試験合格率

97.3%
(2019年度実績)

理学療法学科
注目の授業

専門科目

臨床運動学

人の動きの基本となる重心位置と動作の関連を理解し、観察ポイント、主な疾患の動作への応用を理解する。

理学療法評価学

理学療法に必要な形態測定、関節可動域や筋力検査の手法、神経学的評価、呼吸循環評価等について学ぶ。

骨関節障害理学療法

脊柱や胸郭、上肢、下肢に起こる骨関節障害に対する理学療法の基本的な考え方や治療方法を習得する。

義肢装具学

理学療法における義肢・装具の役割や治療の位置づけを理解し、装具利用に必要な知識や背景を学ぶ。

物理療法学

講義や演習を通し、理学療法に必要な温熱療法や水治療法、超音波療法、電機や光線を用いた物理療法を学ぶ。

臨床実習

見学実習

理学療法部門の見学を中心に指導者のもとでのADL介助や、対象患者との面談を实践、その内容を報告する。

検査測定実習

形態測定や関節可動域検査、筋力検査や感覚検査、神経学的評価等指導者のもとで患者に実践し、報告する。

評価実習

患者に関する情報収集や疾患に応じた検査や評価から問題点を抽出、理学療法プログラムを立案、報告する。

総合臨床実習

最終学年で実施される総合実習で、検査測定や治療プログラムの立案・実施した内容をまとめ報告する。

評価実習

徹底した
模擬試験の実施

基礎分野も含めて専門分野の模試を通して3,000問以上の問題を解き、問題解答のコツを掴んでいきます。全国模試で自身の到達レベルを把握し、合格するための対処法を確立していきます。



県内外のエキスパートによる医学分野の講義

琉球大学医学部教授陣を招いて国家試験に出題される医学分野を徹底的に学習。また県外から国試対策における各分野の専門家を招いて質の高い特別講義を実施します。



One Team の精神で取り組む

国家試験に合格するために、同じ夢を持つ仲間が協力し合い切磋琢磨しながら合格レベルまでステップアップできる、相互扶助の精神で学んでいきます。





臨床実習

Clinical training

Training 実習施設

学外の実習先でも臨床実習指導者と教員が連携して実習指導します

理学療法学科では、短期の実習を含め教員による実習施設への訪問回数を増やし、学生と対話、あるいは指導者と調整し、個々の学生に合わせて、臨床実習を通じた学びを支援しています。また、県内・外の実習指導者と協同して臨床実習指導について考える勉強会を行い、卒前と卒後のシームレスな連携を図っています。

県内外あわせて計 **130** 以上の実習施設



大浜第一病院



大浜第二病院



介護老人保健施設 ぎのわんおもと園

主な実習先

- | 沖縄県内 | |
|------------|----------------------------|
| ・浦添総合病院 | ・沖縄リハビリテーションセンター病院 |
| ・大浜第一病院 | ・海邦病院 |
| ・大浜第二病院 | ・勝山病院 |
| ・沖縄協同病院 | ・ちゅうざん病院 |
| ・沖縄県立病院 | ・豊見城中央病院 |
| ・沖縄赤十字病院 | ・那覇市立病院 |
| ・沖縄セントラル病院 | ・北部地区医師会病院 |
| ・琉球大学病院 | ・琉球ポータルリハビリテーションセンター・クリニック |
| ・ロクト整形外科 | ・じのん整形外科クリニック |
- ※その他 施設多数

- | 沖縄県外 | |
|---------------------|--|
| ・海老名総合病院 (神奈川) | |
| ・岸和田リハビリテーション病院(大阪) | |
| ・上尾中央総合病院 (埼玉) | |
| ・久留米大学医療センター (福岡) | |
| ・福岡大学病院 (福岡) | |
| ・星が浦病院 (北海道) | |
| ・池之上整形外科 (宮崎) | |
- ※その他 施設多数

実習体験後記



実際の患者さんと接することで得られた大きな学び、大切なこと
謝花 美南子 さん 首里高校出身

実習を通して本当に大事な学びとなったことは、患者様が良くなっていく姿を間近で実感できたことです。また多職種の方々と連携をとり患者様に接していくことを実感できたことも大きな学びとなりました。自分が改善しなければならない課題も見つけることができ、今後の大きな励みになりました。



実習前の徹底した指導のおかげで大変充実した実習となりました
前津 龍弥 さん 豊見城高校出身

実習前は、不安しかなかった私ですが、実習先の指導者の皆さんは、とても優しく親切に指導していただき、普段の授業では学べない多くのことを実体験から学ぶことができました。本学院で実習前に必要なことを丁寧にわかりやすく徹底して指導していただけるのでとても充実した実習になりました。



Schedule 実習スケジュール



介護技術演習	見学実習	検査測定実習	評価実習	総合臨床実習
---------------	-------------	---------------	-------------	---------------

4日間	1週間	2週間	3週間	1期：9週間
1年次 8月	1年次 2月	2年次 8月	2年次 2月	2期：7週間

介護技術演習 介護体験を通して障がい者との早期交流および関わりについて学ぶ。要介護別の移乗と介助方法や基本的リスク管理が出来るようになる。

見学実習 理学療法部門の見学を主として指導者のもとで日常生活活動や可能であれば対象患者との面談を实践し、その内容についてまとめ、討議や検討加え報告を行う。

検査測定実習 理学療法に必要な問診、形態計測、関節可動域テストや筋力テスト、感覚検査等を実践し、対象患者の身体的、心理的、社会的側面について把握する力をつけるとともに、技術的指導を指導者から受ける。

評価実習 対象患者を総合的に把握するために情報収集及び評価を行い、問題点を明らかにしたうえで、分析を加え、基本的理学療法プログラムの立案までを実践を通して学ぶ。

総合臨床実習 3年次 | 5～9月
総合的臨床実習で1期と2期に分けて行う。検査・測定、評価及びプログラムの具体的設定から、その基本主義の実施までを経験し、これまで学んだ理学療法の知識と技術を総括。



OT

作業療法学科

Department of Occupational Therapy

積極的な学びを支え
現場で活躍する姿を
自ら描く学生を育成します

作業療法士の仕事とは

作業療法士は、入浴や食事など日常生活の動作や、手工芸、園芸及びレクリエーションまであらゆる作業活動を通して、身体と心のリハビリテーションを行う専門家です。理学療法士と異なる点として、作業療法士は精神障がいのある患者さんも対象としており、幅広くリハビリテーションの現場で活躍しています。

人の大事にしている思いや生きがいを理解し、大事にできるのが私たち作業療法士の仕事であり、やりがいです。

作業療法士とは病気や怪我、または生まれながらに障がいがある人など、年齢に関係なく「作業」全般に支援が必要な全ての人に関わる仕事です。作業とは着替えや食事、家事、仕事、外出など普段何気なく行っている日常的な行為や地域活動など全ての活動を指します。作業療法士にとって大切なことは、その人に寄り添いながら、その人の立場に立って考える、そして諦めさせないことです。目標が達成された時の笑顔と感謝の言葉が作業療法士のやりがいです。本学では机に向かう授業だけではなく、国家試験・卒業・就職までを考慮し学生のモチベーションを向上させるような授業を心がけています。



学科長 | 知花 貞幸 Sadayuki Chibana



国家試験
合格率
93.8%
2019 年度実績

就職率
100%
2019 年度実績

作業療法士
求人数
2,511名
2019 年度実績

作業療法学科を
ムービーで紹介

活躍するフィールド

作業療法士の活躍するフィールドは医療分野・地域福祉・保健分野のみならず、児童デイ、就労支援分野、特別支援教育、国際支援、事業所運営、機器開発、研究分野など、様々な分野に広がりを見せています。

医療機関



- ・総合病院
- ・一般病院
- ・精神科病院
- ・クリニック

行政機関



- ・保健所
- ・福祉センター

地域社会



- ・訪問リハビリ
- ・デイケアセンター
- ・地域包括支援センター

企業



- ・義肢装具
- ・機器開発
- ・事業所

介護施設



- ・高齢者介護施設
- ・介護老人保健福祉施設

教育機関



- ・教育／研究機関

進学



- ・大学編入
- ・大学院進学
- ・海外留学

学校



- ・特別支援学校

入学から卒業までの流れ

生活行為を支える知識と技術を
しっかりと身につけ、心に寄り添う
作業療法士を目指します。

心に寄り添う 作業療法士を目指す!

作業療法士として働く上で大切な対象者の生活上の課題に目を向け、生活行為向上の専門家として必要な課題解決のための主体性を養う。さらに、発達や心と身体に課題を抱える対象者に対して、多面的支援ができる人間性を育み、“心に寄り添う”医療人を育成します。



作業療法学科での学び

Learn 1

生活場を想定した学習



日常生活活動

動作だけでなく、環境の工夫を行い「できること」を増やす方法を学びます。

Learn 2

その人らしい生活を支援する



地域作業療法学

社会や家庭での役割、その人の取り戻したい活動（作業）について深く知ります。

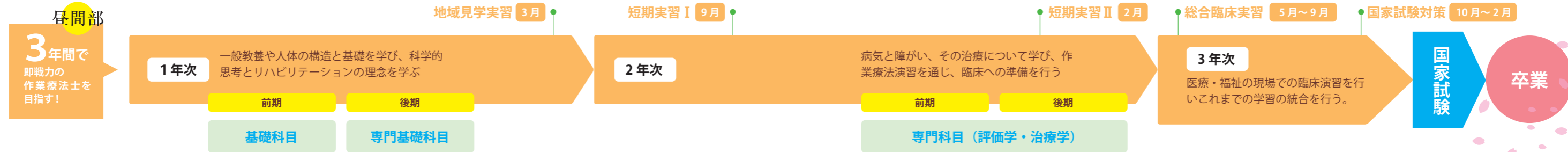
Learn 3

生きがいとなる活動を取り戻す



基礎作業学

遊びや創作・表現活動を通して対象者の心を動かし生活を豊かにします。



教育の特長

現場経験が豊富なばかりでなく、個性豊かな教員の専門性を活かしたユニークな教育を実践

本学科は、世界作業療法士連盟認定基準を満たしており、身障部門や精神部門において高い専門性を有し、個性豊かな教育を行っています。演習では学生の創作活動の指導を通じ、作業療法の魅力を伝えています。

病院や施設と連携し、早期からの見学やボランティア活動を通じ多様な患者への対応力を促進

作業療法の現場では柔軟な社会力が求められます。本学科では、学内講義や演習に加え、「基礎ゼミナール」として早期から見学やボランティア経験を積み上げ、知識と技術と経験を高める教育を実践しています。

多様な職種との連携が求められる医療現場を模擬体験する他学科合同のワークショップの導入

本学科では4つの専門職種を目指す学生が、それぞれの専門分野について学ぶ県内唯一の専門学校。作業療法だけでなく臨床現場に必要なチーム医療の実際を体験するワークショップを4学科合同で取り組んでいます。

沖縄の伝統芸能と作業療法の融合と造形演習を通じた活動から人の作業を編み込む教育を実践

人の作業活動は日常的なものばかりでなく、趣味もその1つです。本学科では、沖縄の伝統芸能の三線を講義に取り入れ、学生が演習で制作した作品と患者の制作した作品の展示会への積極的参加を行っています。



作業療法士の将来性

これからの作業療法士



作業療法士が誕生して50年以上経ちました。医療政策の変革、介護保険の導入、人口動態の変化などによって活躍の場は、医療、保健、福祉の領域のみならず教育、就労施設、行政など求められる役割は多様化し確実に職域を拡げています。特に近年では、発達障害分野における作業療法士の需要が増えつつあります。特別支援学校の先生方、児童発達支援施設の関係者と連携し、医学的観点からの助言・支援ができることは深い意義を持ち、子どもたちが身近な地域で共生できるために大きな役割を果たしています。「作業」とは、私たちが日頃行う日常生活（食事、入浴、排泄など）に加えて、家事、趣味、宗教活動など、それぞれ個人が必要な行為全てを指します。作業療法は、障害や不応によって日常生活・社会生活に支障をきたしている方々に対し「作業」を利用して支援していきます。作業療法の定義のなかに「人は作業を通して健康や幸福になる」と記されています。私たちの生活には「作業」で溢れています。健康を増進させ、幸せな生活を推進するために、作業療法の活躍の場は増え続けていくことがうかがえます。



医療法人おもと会大浜第一病院 診療技術部長 リハ統括科長 下里 綱様

The Curriculums

カリキュラム・国家試験対策

本学科では毎年、入学から卒業までを見据えたカリキュラムと国家試験対策を行なっています。さらに、県内外から特別講師を招聘（しょうへい）し、分野別の国家試験対策を行なっています。

STUDENT VOICE

理想とする作業療法士への一番の近道

高校新卒入学



特に実習の講義に力を入れている本学院で学ぶことが、私の理想とする作業療法士に一番近道になると思いい入学を目指そうと決めました。本学院では、三線や沖縄の素材を使った陶芸などがあり、これらの作業を実際の治療に活かすことが学べます。また図書室の充実度、仲間と切磋琢磨して勉強できる環境が整っていることはとても大きな魅力です。

金城 未晋さん 前原高校出身

沢山の学びがあることを実感できる学習環境

高校新卒入学



これまで勉強したことがない専門的な学習をしていくことに、とても不安でしたが、一緒に入学した大卒や社会人経験を積んだ方々と共に同じ夢を目指す環境は、本当に沢山の学びがあることを実感しています。先輩方との交流機会も多いので、学校生活でのアドバイスをいただける機会もあり、安心して学校生活を送ることができます。

宮里 汐李菜さん 八重山高校出身

県内外の多くの実習施設がある貴重な環境

社会人入学



入学前、介護の仕事をしていたのですが、もっと利用者様の疾患等について理解を深め、その人らしい日常生活のできる手助けをしたいと考え、本学院の作業療法学科を志望しました。本学院は県内外に沢山の实習施設があり、自分の希望する実習先を選べる環境は大変貴重だと実感しています。沖縄の三線を学べるのも大きな魅力です。

大城 光平さん 沖縄工業高校出身

基礎科目

心理学

演習を通して心理学を学び、人間のこころや行動を理解する仕組みを知る。

社会学

テーマを探しながら、私たちを取り巻く社会で起きていることをインターネットや文献を利用し調べ発表する。

日常英語

日常に必要な英会話を身につける。日常英会話でよく使われる基本的な表現を理解し、使えるようにする。

情報処理

パソコンの基本的操作を習得し、レポート作成や症例日誌の記録方法、研究発表表について学ぶ。

専門基礎科目

解剖学

中等教育での生物学の続きとして骨・筋・神経・臓器など、人体の正常構造と解剖学用語を習得する。

生理学

血液や循環、呼吸や消化吸収、栄養代謝、運動制御、内分泌などの人体の働きとメカニズムを理解する。

臨床心理学

「病理」・「心理査定」・「心理療法」を概観し、内面から人間を理解し、適応上の問題解決技法を学ぶ。

神経内科学

神経筋疾患に必要な診察法やリハビリテーションの治療対象となる代表的疾患や病態について理解する。

精神医学

統合失調症や気分障害、神経症などの精神疾患の基礎と臨床を学び、精神科リハビリテーションを理解する。

国家試験対策

国家試験合格率

93.8%

(2019年度実績)

作業療法学科 注目の授業



臨床実習

短期実習

患者に関する情報収集や疾患に応じた検査や評価から問題点を抽出、作業療法プログラムを立案、報告する。

長期臨床実習

最終学年で実施される総合実習で、身障部門・精神部門の総合的作業療法を実施し、内容をまとめ報告する。

専門科目

基礎作業学

伝統楽器「三線」の基本を学び、人のつながりや楽しさを学ぶ。また様々な活動を体験し、作業について学ぶ。

作業療法評価学

作業療法に必要な身体機能、精神、心理機能のみならず、こどもの発達の評価や、職業能力の評価について学ぶ。

身体障害の作業療法

身体障害領域の各疾患の障害像を学び、評価、治療、訓練、指導までの一連の流れを作業療法的視点で学ぶ。

精神障害の作業療法

統合失調症や認知症、気分障害や神経症、パーソナリティ障がいなどに対する作業療法を学ぶ。

発達障害の作業療法

発達障害児の理解のための正常発達や基本的な生活技能を学ぶ。また脳性麻痺な発達障害児の作業療法を学ぶ。

専門職としての 資質を育てる

基礎学力からマナー、グループ演習を取り入れた講義で協業する専門職としての資質を育てます。



教科書では学べない 作業療法士像を学ぶ

多くの施設で卒業生が活躍しており、実習、就職について学院と連携し取り組んでいます。臨床で活躍する作業療法士を招き特別講義を実施します。



専任教師が学生一人ひとりをきめ細かくサポート

各領域の臨床経験を持つ12名の専任教員が講義・実習・国家試験対策を学生一人ひとりにきめ細かくサポートします。





臨床実習

Clinical training

Training 実習施設

作業療法分野の特性である身障部門と精神部門の2つの分野を経験する実習を実践しています。

作業療法学科では、短期の実習を含め、病院やクリニックを中心とした身体障がい者に対する実習に加え、精神科における実習を行います。こころと身体への介入が可能なのは、そのノウハウをもつ作業療法士の大きな魅力です。実習では学生の学びを促すために、教員が実習訪問を行いながら実習指導者と連携し、実習指導を行います。

主な実習先

沖縄県内

- ・天久台病院
- ・新垣病院
- ・いずみ病院
- ・糸満清明病院
- ・浦添総合病院
- ・嬉野が丘サマリヤ人病院
- ・大浜第一病院
- ・大浜第二病院
- ・沖縄協同病院
- ・沖縄県立精和病院
- ・沖縄県立中部病院
- ・沖縄赤十字病院
- ・沖縄第一病院
- ・琉球大学病院

※その他 施設多数

沖縄県外

- ・石和温泉病院 (山梨)
- ・今給黎総合病院 (鹿児島)
- ・呉やけやま病院 (広島)
- ・駒木野病院 (東京)
- ・聖隷浜松病院 (静岡)
- ・横浜市立大学附属病院 (神奈川)
- ・山梨リハビリテーション病院 (山梨)

※その他 施設多数

県内外あわせて計 70 以上の実習施設



大浜第一病院



大浜第二病院



介護老人保健施設 ぎのわんおもと園

Schedule 実習スケジュール



短期実習 I

2週間

2年次 | 9月 | 精神部門

- (1) 対象患者を総合的に把握するために必要な情報収集及び観察・面接・検査測定といった評価方法の考え方と実践力を高める。
- (2) 対象患者の問題点を把握したうえで目標を設定し、治療プログラムを作成する能力を養う。
- (3) 評価・治療プログラムなどについて正確性・客観性にもとづいた記録および報告する力を養う。
- (4) 医療従事者としての人間関係や専門職としての資質の向上を図る。

※ I 期 II 期に分かれて身障部門と精神部門施設で実習

短期実習 II

2週間

2年次 | 2月 | 精神部門

総合臨床実習

9週間 × 2回

3年次 | 5~9月

- (1) 臨床実習指導者の指導のもと患者の評価、治療計画の立案、具体的治療の実施、記録・報告の一連の業務の流れを経験する。
- (2) 総合リハビリテーションサービスの中で作業療法の意義を考え、役割などを学ぶ。
- (3) 病院の組織の中でリハビリテーション部や作業療法部の管理・運営業務を学ぶ。
- (4) 専門職としての作業療法士としての資質を養い、医療人としての責任及び科学的思考を身につける。



実習体験後記



実際の現場で経験をさせていただくことが、自分を成長させる大切な機会となる

城間 元己 さん 浦添高校出身

授業では学ぶことのできない現場の楽しさや厳しさを体感し、実習を通して自分の強さ、弱さに気がつくことができました。実際の現場では、自分の思い通りに物事が進むことはなく、うまくいかないことばかりでしたが、実習指導者や現場の先輩方からのサポートで実習期間を乗り越えることができました。



実習前に、自分なりの心構えを決めることが、大きな学びへとつながりました

野原 みなみ さん 西原高校出身

私は、「目の前の対象者を、病気を患う人ではなく、一人の人としてどこまで見つめていけるか」を意識して実習に臨みました。観察の要点や手技の指導など実習指導者のご指導のもと今の自分ができる精一杯の関わりができたことから多くのことを学びました。大変貴重な経験をさせていただきました。



ST

言語聴覚学科

Department of Speech Language and Hearing Therapy

「コミュニケーション」と「食べること」について幅広いフィールドで活躍できる人材を育成

言語聴覚士の仕事とは

言語聴覚療法には、ことばの遅れや失語症といったことばの障害に対する治療や聞こえ（聴覚機能）の障害に対する補聴器の指導、発音・発語の指導や、噛めない、飲み込めないことからくる摂食嚥下機能の改善などがあります。聞く、話す、食べる機能を取り戻す「言語聴覚療法」のスペシャリスト。それが、言語聴覚士です。

担当した方本人やご家族に笑顔が見られた時に大きな喜びを得られます。

話す、聞く、表現する、食べるなど誰でもごく自然に行なっていることが病気や事故、加齢などで不自由になることがあります。また生まれつきの障害で困っている方もいます。このような方々の社会復帰をお手伝いし、自分らしい生活ができるよう支援するのが言語聴覚士の仕事です。担当した方が人生を楽しんでいらつしゃる時、気持ちが伝わって本人やご家族に笑顔が見られた時などに大きな喜びを得られる職種です。日々の講義や演習・実習を通して問題解決能力を向上させ、それを活かしてそれぞれのライフステージに合わせながら社会に貢献できる人となってほしいです。

学科長 | 屋比久 真希子 Makiko Yabiku



国家試験
合格率

52%

2019 年度実績

就職率

100%

2019 年度実績

言語聴覚士
求人数

1,365名

2019 年度実績

言語聴覚学科を
ムービーで紹介



活躍するフィールド

言語聴覚士の仕事は、医療や福祉の分野のみならず、発達障害、特別支援教育、補聴器や意思伝達機器の開発や研究など、様々な分野で広がりを見せています。

医療機関



- ・大学病院
- ・総合病院
- ・リハビリテーション病院

行政機関



- ・保健センター
- ・福祉センター

地域社会



- ・リハビリテーションセンター
- ・訪問看護ステーション
- ・デイケアセンター

企業



- ・補聴器センター

介護施設



- ・介護老人保健施設
- ・障がい者支援施設
- ・訪問リハ

教育機関



- ・小中学校
- ・特別支援学校

進学



- ・大学編入
- ・大学院進学

こども分野



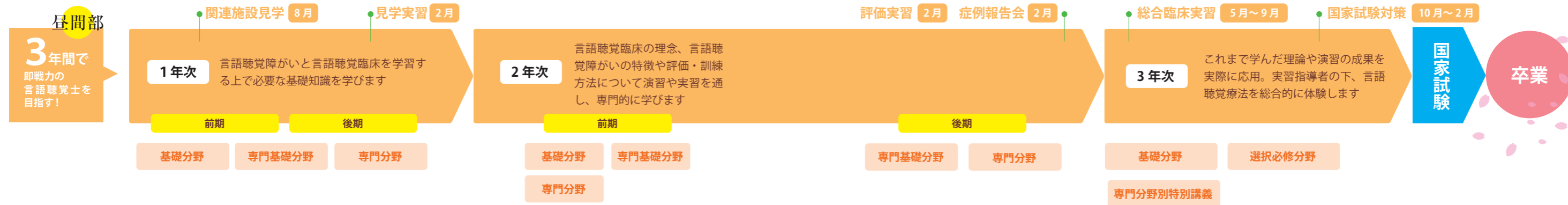
- ・保育園
- ・放課後等児童デイサービス
- ・母子通園学級

入学から卒業までの流れ

人とつながり、食を楽しむための知識と技術をしっかりと身につけ、“生きる”を支える言語聴覚士を目指します。

聴く・話す・食べるを守る 言語聴覚士を目指す!

言語聴覚士として働く上で大切な対象者に対する愛情を持ち、自ら思考し、自分自身で判断解決する力を養う。また、人として常に真理を追究し、かつりハビリテーションのチームの一員として周囲と協調する態度を育み“生きるを支える”医療人を目指します。



言語聴覚学科での学び

Learn 1

沖縄の伝統文化を学ぶ

空手・しまくとぅばの講義

伝統文化に触れることで地域で貢献する意識を高める

Learn 2

先輩の話でモチベーションアップ

臨床ゼミ

現場で働く先輩の声を聞き、自分の未来の言語聴覚士像を作る

Learn 3

当事者と関わる場を多数経験する

ゆんたくサークルとの交流

失語症の当事者との交流を通し、患者様の心に触れる交流を行う

教育の特長

専門性豊かな教員に加え臨床で活躍する非常勤講師を招聘し、座学と臨床の両輪の教育を実践

本学科は、聴覚障がいや吃音、言葉の遅れ等に精通した教員による教育に加え、臨床ゼミを通し現場の言語聴覚士を非常勤講師として招聘し、最新の臨床について学ばせミスタイルのグループワークを実践しています。



入学前から入学後を通し、一貫した言語聴覚士としての人材育成と柔軟な話力を磨く教育を実践

入学前講座を通し、言語聴覚士に必要な知識に触れ、教員との交流を図るとともに、入学後も個々の学生に寄り添い勉学への支援や相手との関係を踏まえたコミュニケーション力を高める教育を実践しています。

多様な職種との連携が求められる医療現場を模擬体験する他学科合同のワークショップの導入

本学科では4つの専門職種を目指す学生が、それぞれの専門分野について学ぶ県内唯一の専門学校。言語聴覚療法だけでなく臨床現場に必要なチーム医療の実際を体験するワークショップを4学科合同で実施しています。



沖縄県内唯一の言語聴覚士養成施設に加え沖縄の伝統芸能を組み込んだユニークな実学を実践

本学科は、沖縄県でただ1つの言語聴覚士養成学科。本学科の特徴である、沖縄の伝統文化の空手と「しまくとぅば」を実学として学ぶことで、沖縄の心や言葉を臨床で活かす教育を実践しています。



CHECK

言語聴覚士の将来性
これからの言語聴覚士

言語聴覚士は、コミュニケーションが困難に陥っている患者さんに寄り添い、生きることの楽しさや喜びを取り戻してもらえようサポートします。言語聴覚士の有資格者は3万人。それでもまだまだ足りないのが現状であり、そのため言語聴覚士を求める病院は多く、就職率は高い傾向にあります。医療現場では「チーム医療」の重要性が指摘されており、医療従事者としての言語聴覚士が必要とされる時期にきています。

子どもたちの健やかな成長のために 言語聴覚士の子カラが求められています

今、保育現場では、ことばの遅れや発音不明瞭、落ち着きがない等、発達や行動面に苦手さを持つお子さん、また育児に不安を抱える保護者が増加し、対応が求められています。これらのニーズに対し言語聴覚士のもつ専門性が必要とされています。当園では言語聴覚士を採用し、乳幼児の早い段階に保育園という生活の場で、言語聴覚士が子どもの育ちに関わり、さらに保護者を支えることで、子ども達の健やかな成長・発達が促進できると期待しています。



社会福祉法人金努福祉会 とよみ保育園 園長 金城 努 様

The Curriculums

カリキュラム・国家試験対策

本学科では毎年、入学から卒業までを見据えたカリキュラムと国家試験対策を行なっています。さらに、県内外から特別講師を招聘（しょうへい）し、分野別の国家試験対策を行なっています。

STUDENT VOICE

私だからこそ活躍できる！それが言語聴覚士

高校新卒入学



人とのコミュニケーションが苦手な私でも「活躍できる職業」を考えていた際、言語聴覚士というお仕事を知りました。コミュニケーション障害で悩んでいる方の気持ちが理解でき、誰かの力になれるお仕事だと思い、沖縄で唯一、言語聴覚士の資格を取得できる本学院があることを知り入学を決めました。

当間 琉介さん 豊見城高校出身

前向きな姿勢で勉学に取り組める学習環境

高校新卒入学



これまで学んだことのない専門的な勉強をすることが不安でしたが、先生方のわかりやすく、丁寧な授業のおかげで、一コマ一コマの講義で学んだことの関連性も実感することができています。海を見ながら落ち着いて自習ができる多目的ホールやWi-Fi環境が充実しているなど、とても前向きな姿勢で勉強に取り組むことができます。

平良 美咲さん 宜野湾高校出身

共に学ぶ仲間たちと切磋琢磨できる環境

社会人入学



私は、入学前に介護士として働いていたので間近で言語聴覚士のお仕事を見ていたことがこの道を目指すキッカケとなりました。入学前は、勉強についていけるか自信がなく、テストや進級に対する不安が大きかったのですが、先生方のサポートのおかげで今は安心して授業にも取り組み、国家試験合格に向けて共に学ぶ仲間たちと切磋琢磨しています。

狩俣 清香さん 那覇西高校出身

基礎科目

心理学

演習を通して心理学を学び、人間のこころや行動を理解する枠組みを知る。

国際福祉論

開発途上国を含む世界福祉事情を学び、日本における福祉と比較検討、日本でより良い医療・福祉政策を学ぶ。

国語

「日本語検定」3級にチャレンジ！STになる上で身につけておきたい日本語の習得を目指す。

保健体育

沖縄の伝統武道である空手道を通し、歴史理解や礼節を深める。また、基本的動作や形の演武を学ぶ。

専門基礎科目

耳鼻咽喉科学

耳鼻咽喉科領域の発生、解剖と生理を理解する。また診察や診断、治療法について理解する。

臨床歯科学・口腔外科学

言語聴覚士に必要な歯科・口腔外科知識を学ぶ。また、口腔機能や言語聴覚領域の関連疾患について学ぶ。

中枢神経機能学

脳や脳神経を中心とした、リハビリテーションに必要な神経科学を学ぶ

生涯発達心理学

一生涯にわたる心身の様々な変化と、各ライフステージの特徴と課題について学ぶ

言語学

ことばの仕組みを学び、ことばを操る人間について理解する

国家試験対策

国家試験合格率

52%
(2019年度実績)

言語聴覚学科
注目の授業

臨床実習

評価実習

コミュニケーション障害について知識・技術を学習後、臨床施設において評価などの手順やマナーを学ぶ。

臨床実習

実習指導者の指導のもと、対象患者の評価を行い、治療プログラムの立案、治療について経験する。

専門科目

失語症

失語症について概要を理解し、発症のメカニズムを学ぶ。また失語症の症状やタイプ、検査法等を理解する。

言語発達障害

言語発達の遅れを来す障害の概要と評価・訓練について学ぶ。また、言語発達障害児者を取り巻く地域支援体制についても学ぶ。

摂食・嚥下障害

正常な摂食嚥下機能を理解する。また、摂食嚥下障害の原因・病態を理解し、評価や治療法を学ぶ。

言語聴覚障害診断学

対象者を総合的・多面的に捉える方法と結果の解釈・支援方法の立案まで評価・診断の一連のプロセスを学ぶ。

聴覚検査実習

医師の指示で行う聴覚検査の原理や方法について学び、実習を通して適宜検査手法の習得を学ぶ。

段階的な
模擬試験の実施

2年生の頃から国家試験に向けて模試を行っています。試験の雰囲気やマークシートに慣れることも合格への第1歩！

徹底した
教員によるサポート

専任教員をはじめ、各分野から専門の講師を招き、質の高い講義を実施します。また伸び悩む学生には状態に合わせて総合的にサポートします！

「みんなで合格する！」
ゆいまーるの心

小グループ制を導入。「皆で合格する！」というゆいまーる精神での助け合い・学び合いが高い合格率を支えます。





臨床実習

Clinical training

Training 実習施設

言語聴覚学科の実習は3段階に分かれて、病院だけでなく療育センターやことばの教室、訪問看護ステーションなどでも実施しています。

言語聴覚学科における実習の特徴は、子どもから高齢者まで幅広い領域で実施される点にあります。障がいの種類や程度に応じた、話す力・聞く力、食べる力や、飲み込む力など、人の最も重要な、コミュニケーションや飲食に関わるさまざまな問題について、臨床実習指導者と教員の連携による指導を受けながら、臨床現場の中で評価・治療を経験していきます。

主な実習先

- | 沖縄県内 | |
|---------------|-------------------------|
| ・浦添総合病院 | ・勝山病院 |
| ・大浜第一病院 | ・介護老人保健施設 池田苑 |
| ・大浜第二病院 | ・デイサービス くばの葉 |
| ・沖縄協同病院 | ・とよみ生協病院 |
| ・沖縄第一病院 | ・名護市幼児ことばの教室 |
| ・沖縄中部療育医療センター | ・南部病院 |
| ・宜野湾記念病院 | ・沖縄県立南部医療センター・こども医療センター |
| ・大道中央病院 | ・ファーストハンドコミュニケーション |
- ※その他 施設多数

県内外あわせて計 **100** 以上の実習施設



大浜第一病院



大浜第二病院

- | 沖縄県外 | |
|-------------------------|------------------|
| ・イムス板橋リハビリテーション病院(東京) | ・湯村温泉病院(山梨) |
| ・香川こたま学園(香川) | ・出水総合医療センター(鹿児島) |
| ・春日居サイバーナイフ・リハビリ病院(山梨) | ・今給黎総合病院(鹿児島) |
| ・亀田ファミリークリニック館山(千葉) | ・倉敷スイートホスピタル(岡山) |
| ・竹の塚脳神経リハビリテーション病院(東京) | ・藤元総合病院(宮崎) |
| ・奈良県総合リハビリテーションセンター(奈良) | ・西諫早病院(長崎) |
| ・藤田医科大学病院(愛知) | ・芳野病院(福岡) |
- ※その他 施設多数

Schedule 実習スケジュール



関連施設見学

1週間
1年次 | 8月

基礎的な介護技術に触れ、また多職種が存在を知る。地域で働く言語聴覚士の業務を知り、専門職としての意識を高め、就職後の自己をイメージし、学習の一助とする。



見学実習

2日間
1年次 | 2月

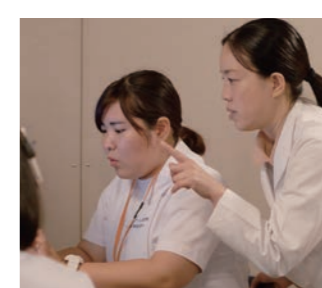
言語聴覚士の1日の業務を見学することで、一連の業務の流れを知り、また、管理や運営、責任などを見学することで、職務における言語聴覚士の役割と他職種とのコミュニケーションや連携について学ぶ。



評価実習

2週間
2年次 | 2月

見学実習を通して学んだことに加え、臨床現場を体験し、その役割について再度学ぶ。また、学内で学んだ言語聴覚学の知識を応用し、言語病理学的評価・診断を行う。さらに、言語聴覚療法の治療計画立案を行う。



総合臨床実習

1期：8週間 / 2期：4週間
3年次 | 5月～9月

言語聴覚士の日常業務全般を理解する。また、施設及び他の職種業務も併せて見学し、理解を深める。そのうえで、症例を担当し、評価・治療の一部を経験、最終的に症例報告書を作成し報告・発表を行う。



実習体験後記



貴重な経験を積むことができ、より勉学に励むキッカケとなりました
新垣 月乃 さん 読谷高校出身

実習に行く前は不安ばかりでしたが、実習を通して訓練の際のフリートークの意義や患者様から得られた情報を的確に伝え、共有できることの重要性について実感することができ、授業では学ぶことのできない経験を積むことができました。今後はより勉学に励みたいと前向きな姿勢になることもできました。



知識や経験はもちろん何より必要なのは、医療人としての責任感
富元 杏香 さん 那覇西高校出身

実習で学んだことは、患者様と関わり働くことは、常に危険と隣り合わせということでした。臨床現場では、教科書通りにはいかないということも強く実感しました。患者様に関わるということは、豊富な知識、経験はもちろん、医療人としての責任感を持つことが何より重要であると学ぶことができました。



CW

介護福祉学科

Department of Care Worker

豊富な実習と実戦型の
カリキュラムで専門的な
介護スキルを培い活躍し
続ける介護福祉士になる

介護福祉士の仕事とは

介護福祉士の仕事は、病気やケガなどによって身の生活行為が自分で出来ない時や、お手伝いが必要な時、介護技術を活用し身の回りの世話やサポートを行います。
時には、一緒に病院に向き、医師に現状を伝えたり、役所での手続きや家族の介護に関する相談や助言を行うこともあります。
いわば「生活支援の達人」それが、介護福祉士の仕事です。

担当した方本人やご家族に笑顔
が見られた時に大きな喜びを得
られます。

仕事をするとは自分の時間を誰かの喜びに変えることができる。介護福祉士の仕事は、尊厳と共感の念をもってしかできない尊い仕事です。介護の仕事は誰にでもできると誤解されていますが、数ある介護系資格の中で唯一の国家資格であり、介護や医療の専門知識を持ち、医療職と連携し、法的なバックグラウンドも理解している介護福祉士は専門性の高い仕事です。また、介護スキルや人間力のある介護福祉士は、社会からの需要も高く、リーダー職、そして施設長へとキャリアアップができます。人に幸せを提供できる“介護福祉士”を目指して、一緒に学びませんか。

学科長 | 粟國 美由紀 Miyuki Aguni



国家試験
合格率
95%
2019 年度実績

就職率
100%
2019 年度実績

介護福祉士
求人数
1,204名
2019 年度実績

介護福祉学科を
ムービーで紹介



活躍するフィールド

地域福祉を中心に、病院、診療所、デイケア、デイサービス、居住介護支援事業所、老人施設、や身体障害者施設、最近では災害支援などの領域などにもその野が広がり、社会基盤としての役割に期待が高まっています。

医療機関



- ・総合病院
- ・一般病院
- ・診療所

地域社会



- ・訪問介護サービス
- ・デイケア
- ・デイサービス

介護施設



- ・高齢者介護施設
- ・特別養護老人ホーム
- ・身体障害者施設

企業



- ・デイサービス
- ・居宅介護支援事業所

行政機関



- ・保健センター
- ・福祉センター

教育機関



- ・介護人材養成施設
など

進学



- ・大学・短大
- ・リハ専門学校
- ・看護専門学校

その他



- ・介護用品開発
- ・災害支援 など

入学から卒業までの流れ

介護のプロとしての知識と技術をしっかりと身につけ「生活支援の達人」として即戦力の介護福祉士を目指します。

2年間で即戦力の介護福祉士を目指す!

介護福祉士になるには実務経験や実務者研修（6ヶ月 450時間）を含めて最低でも3年以上かかりますが、本学では2年課程で介護福祉士の免許とレクリエーション・インストラクターの資格が取得できます。



介護福祉学科での学び

Learn 1

医療的ケア



国家試験新カリキュラムに対応し、「吸引・経管栄養」などの知識・技術を、長年看護師として医療現場に従事してきた講師から実践的に学んでいきます。

Learn 2

コミュニケーション技術



対人援助に必要なコミュニケーションについて理解すると共に、自発性、発想力、チームワークを実践的に学べるレクリエーション技術も習得できます。

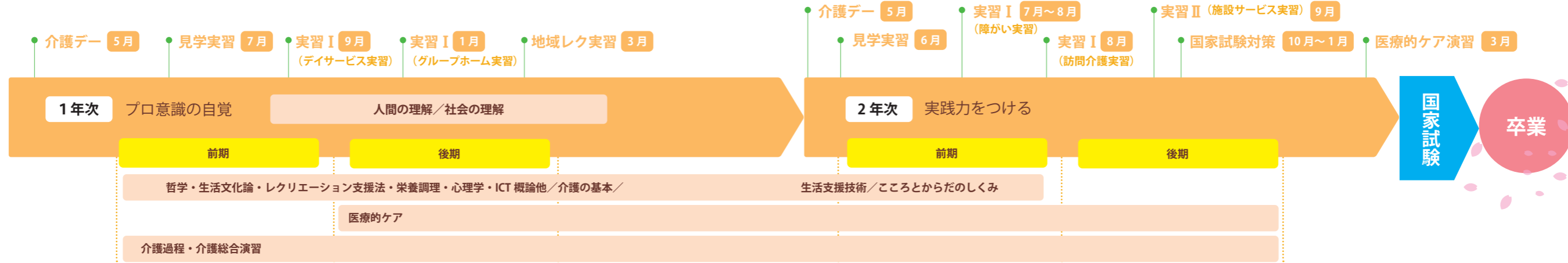
Learn 3

生活支援技術



暮らしの基礎となる衣食住に関する専門知識と、その生活全般を支援する技術を、自ら実践して学ぶ授業で確実に身に付けます。

昼間部
2年間で
即戦力の
介護福祉士を
目指す!



教育の特長

専任教員・外来講師の半数を卒業生で構成し臨床と座学のマッチングを図る教育を実践

学生の目線に立ち、社会で活躍し続ける介護福祉士として自立できるように、専任教員と外来講師の約半数を本学の卒業生で構成し、臨床と座学が一致するような指導を心がけています。

レクリエーションインストラクターを取得するだけでなく最新のICTを活用した介護技術を学ぶ

日本レクリエーション協会認定のレクリエーションインストラクターを取得できるだけでなくICTを利用した介護の最前線の学を通して生活支援のための介護の幅を広げ、多様なニーズに応える学びを実践しています。

多様な職種との連携が求められる医療現場を模擬体験する他学科合同のワークショップの導入

本学は4つの専門職種を目指す学生が、それぞれの専門分野について学ぶ県内唯一の専門学校。介護福祉だけでなく臨床現場に必要なチーム医療の実際を体験するワークショップを4学科合同で取り組んでいます。

沖縄県内介護福祉士養成の老舗としての誇りと、介護福祉士を目指す学びの実学を実践

沖縄県内における介護福祉士養成施設としての誇りだけでなく伝統にこだわらない新しい介護の形を目指す実学第一の教育を実践。さらに、2年生が1年生をサポートする「教え学ぶ」体制づくりに取り組んでいます。



ICT教育の導入

これからの介護業界



団塊世代が75歳以上となる2025年問題、介護の現場ではこうした状況の中、『業務効率化』、『サービスの質の向上』を実現するために介護施設におけるICTの導入は急務であり、国の重要施策でもあります。今後激変する介護業界においても活躍できる人材を育成するため、沖縄リハビリテーション福祉学院では、私たち株式会社富士データシステムの『介護ICT概論』を必修科目に取り入れ、介護記録のタブレット入力、ICT導入施設見学、介護ロボット、AI体験などを通して幅広い知識を習得できるカリキュラムを実現させております。



株式会社富士データシステム沖縄営業所 所長代理 大西 正典 様

介護福祉学科 注目の授業



ここからだの仕組み

発達と老化の理解

老化によって起こる心理や身体的機能の変化を学び、日常生活にどのような影響を及ぼすのかについて学ぶ。

認知症の理解

認知症に関する基礎知識を習得するとともに、当事者や家族、環境を含めた介護の在り方について学ぶ。

障害の理解

障がいと医学的基礎知識を深め、ライフステージに応じた生活維持から社会参加までの介護支援を学ぶ。

ここからだのしくみ

介護技術の基礎となる人体の構造や機能等を学び介護サービス提供に関する安全と心理的配慮について学ぶ。

医療的ケア

医療的ケア（講義）

介護福祉士が業務として行う医療的ケア（喀痰吸引等）に必要な基礎知識について学ぶ。

医療的ケア（演習）

感染予防、経管栄養について学ぶとともに、口腔内吸引・鼻腔内吸引・鼻腔栄養等について演習を通して学ぶ。

PICK UP

ICT教育について

介護の世界への情報通信技術の普及は目覚ましいものがあります。タブレットを活用し介護業務の効率化や評価・記録といった間接業務の省力化も現場レベルに導入が進んでいます。介護福祉学科では、カリキュラムにICT概論を組み、基本的な使用方法等について学んでいます。



人間と社会

人間の尊厳と自立

人間の尊厳について歴史的経緯を学び、現在社会の法制度や社会構造を通し介護実践に活かせる能力を養う。

生活文化論

沖縄の歴史や生活及び年中行事、介護現場での季節行事が沖縄の歴史文化と結びついていることを学ぶ。

ICT 概論

情報通信技術を活用しコンピュータと人を結び効率的、創造的 ICT を活用した介護について理解する。

レクリエーション支援法

レクリエーションインストラクターとしての実技や個人、集団との展開やアクティビティ、支援法を学ぶ

介護

介護の基本

介護の歴史、介護問題の背景、QOL など「尊厳の保持」、「自立支援」のための介護の基礎を学ぶ。

コミュニケーション技術

介護関係の形成のための介護コミュニケーションの基礎及び利用者の状況・状態に沿った技法について学ぶ。

生活支援技術（移動・移送）

移動や、体位変換、歩行介助、車椅子介助などの基本的移動、移乗、移送などの技術を習得する。

生活支援技術（食事）

食事の意義と目的、食事に関する利用者のアセスメント、安全な食事介助の技法、口腔ケア等の技法を学ぶ。

介護実習

通所介護やグループホーム、障がい部門、訪問看護、老人福祉施設、老人保健施設等で介護実習を行う。

国家試験対策

国家試験合格率

95%

(2019年度実績)

国家試験対策委員会を中心に少人数制でのサポート体制

二年間共に学んだ実習メンバー毎にステップアップ学習を行い、模擬試験の解答・解説を行い、弱点の洗い出しと疑問や不安を残さない、合格への足場をしっかり作ります。



自作の「過去問題」対策講座で準備万端 !!

2年生は授業以外に、国家試験の過去問題の詳しい解き方、解説の時間を設けています。定期的な模擬試験と合わせて確実に国家試験に対する力を養います。



きめ細かな個別対策

国家試験に直結した講義内容で、1年次より国家試験合格に必要な基礎力と応用力を身につけます。学生一人ひとりへの個別指導で個々の弱点を見つけ、受験までに徹底強化して全員国家試験合格を目指します。



The Curriculums

カリキュラム・国家試験対策

本学科では毎年、入学から卒業までを見据えたカリキュラムと国家試験対策を行なっています。さらに、県内外から特別講師を招聘（しょうへい）し、分野別の国家試験対策を行なっています。

STUDENT VOICE

先生の授業がわかりやすく寄り添ってくれる

高校新卒入学



共に学ぶ仲間たちの年齢層は幅広く、社会人経験のある仲間から社会に出てから役立つ知識や考え方も聞ける環境はとて有難いと感じています。本学院のPRポイントは、先生の授業がわかりやすく、親身に寄り添ってくれることです。さらに校舎から眺める景観がとても美しく、気持ちよく勉強することができます。

石川 峻 さん 首里東高校出身

沢山の实習経験から得られる知識と経験

高校新卒入学



本学院に入学する前は、勉強はすごく大変だろうと思いい覚悟を決めて入学をしましたが、先生方がとにかく優しく、分かりやすい授業をしてくれるので、安心して学ぶことができます。本学院では沢山の实習経験が積めるので、現場でしか得られない知識や経験も在学中に積むことができます。さらに海が眺められる校舎では、自習も楽しい時間となります。

赤嶺 綾夏 さん 糸満高校出身

志の高い介護福祉士になれると感じています

社会人入学



入学前、私は大学で障がい児教育を学び、障がいを持つ方々の力になりたいと思い、介護の技術を学ぶため、本学院へ入学しました。本学院は、人として生きる、生活するという、「誰もが当たり前と持っていること」の尊さを改めて実感できる場所です。その環境で学ぶ「介護」は質の高い学びとなり、志の高い介護福祉士になれると感じています。

東恩納 佳穂 さん 具志川高校出身



臨床実習

Clinical training

Training 実習施設

学外の実習先でも 教員が直接指導します

学生が経験する初めての实習では、未熟な介護技術だけでなく、利用者との会話やコミュニケーションにも不安があります。本学科の介護実習では、お年寄りから子どもまでを対象とした、色々な施設での介護実習を通して介護技術を高めるとともに、教員が週1回は実習施設を巡回し、実習指導者との調整や学生を行い、介護福祉に必要な確かな技術の習得の促進を図ります。

主な実習先

沖縄県内

- ・介護老人保健施設アルカディア
- ・介護老人保健施設東風の里
- ・介護老人保健施設友愛園
- ・介護老人保健施設桜山荘
- ・介護老人保健施設ぎのわんおもと園
- ・介護老人保健施設おきなわ徳洲苑
- ・介護老人保健施設はまゆう
- ・特別養護老人ホームすみれ
- ・特別養護老人ホーム嬉の里
- ・特別養護老人ホーム小谷園
- ・特別養護老人ホーム良長園
- ・特別養護老人ホーム福寿園
- ・特別養護老人ホーム東雲の丘
- ・特別養護老人ホーム具志川厚生園
- ・特別養護老人ホーム読谷の里
- ・ホームヘルパーステーションかみはら
- ・ホームヘルパーステーション古島
- ・ヘルパーステーション若松
- ・訪問介護ステーションうりずん
- ・愛聖ヘルパーステーション
- ・仁愛療護園
- ・更生ソフィア
- ・よもぎ学園
- ・てだこ学園
- ・あけもどろ学園
- ・グループホームかえで
- ・グループホームうえの家
- ・グループホームあいあい
- ・デイサービスセンター上原
- ・与那原日の出園デイサービスセンター
- ・デイサービスセンターうちま
- ・沖縄一条園デイサービスセンター
- ・デイサービスフレンドリーあいわ
- ・デイサービスすまいる南城
- ・パークヒル天久デイサービスセンター
- ・グループホームさくら
- ・グループホームさわふじ
- ・グループホーム美ら里さしき
- ・さわやかホーム比謝川の里
- ・認知症対応型共同生活介護とことん

※その他施設多数

沖縄県内 計 **50** 以上の実習施設

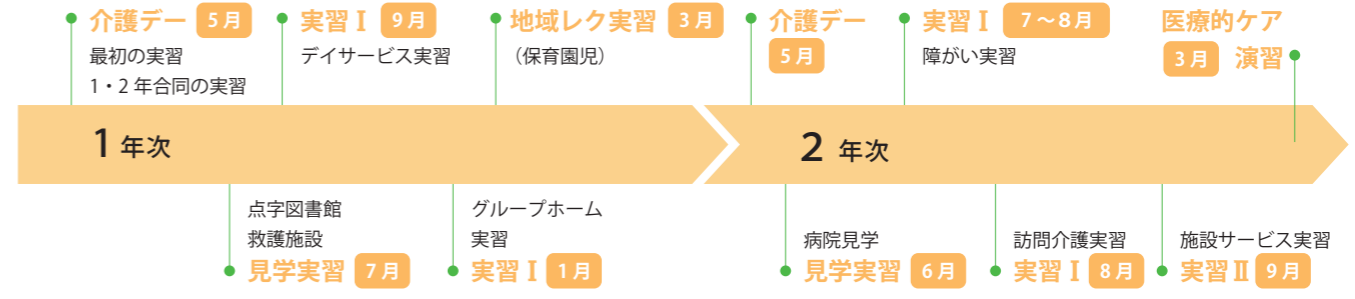


大浜第一病院



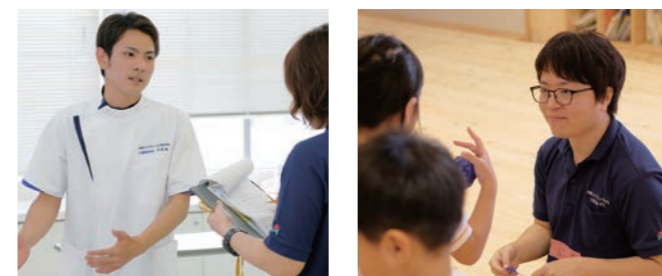
大浜第二病院

Schedule 実習スケジュール



実習Ⅰ 通所介護サービス／グループホーム実習 障がい部門／訪問介護

- ・利用者・家族との関わりを通じたコミュニケーションの実践
- ・多様な介護サービスへの理解
- ・様々な利用者への介護の理解



実習Ⅱ 施設サービス実習

利用者ごとの介護計画の作成、実践後の評価やこれを踏まえた計画の修正といった一連の介護過程の実践



実習体験後記



利用者様の笑顔が介護福祉士を目指す大きな活力となっています
比嘉 梨羅 さん 小禄高校出身

実習は何度経験しても不安や緊張をぬぐえませんが、経験を重ねることで、達成感、責任感が強くなることを実感できます。何より実習中にしか見ることのできない、利用者様の笑顔は、私にとって「介護福祉士を目指して良かった」と感じる瞬間であり、大きな活力となっています。



**諦めずに努力し続ける大切さを
実感するための実習期間**
宮城 萌里 さん 那覇西高校出身

私は実習を通して、授業の演習とは異なり、実際に利用者様と関わっていく中でのコミュニケーションの大切さを学ぶことができました。利用者様から「ありがとう」と言ってもらえる介助ができた時はとても嬉しく、諦めずに努力し続ける大切さを学ぶことができました。

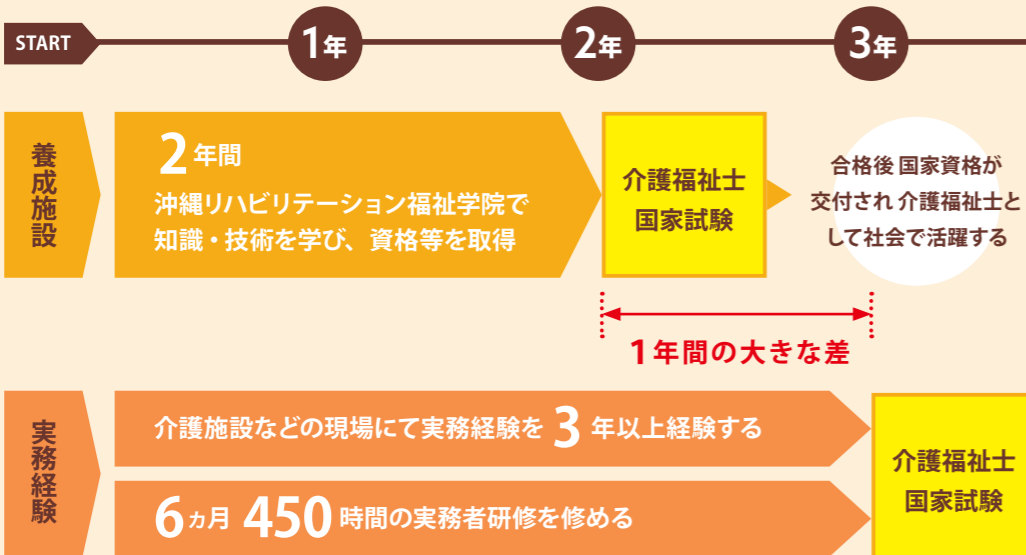


介護福祉士への道

The Way of Care Worker

01 介護福祉士になるためには

介護福祉士になるには実務経験や実務者研修（6ヵ月 450時間）を含めて最低でも3年以上かかりますが、では2年課程で介護福祉士の免許とレクリエーション・インストラクターの資格が取得できます



CHECK POINT

養成施設のみに関し

下記のいずれかを満たせばその後も引き続き介護福祉士の資格を保持することができます

- 卒業後5年以内に国家試験に合格する
- 原則として卒業後5年間連続して実務に従事する

02 介護・福祉の分野は奨学金制度も充実しています

介護福祉士 修学資金等貸付

本学を卒業後、沖縄県内において介護業務に5年間継続して従事した場合には、借りた修学資金は返還免除になります（沖縄県内の過疎地域で介護業務に従事した場合は3年間で返還免除）。この制度を利用すると、月額5万円、入学準備金20万円、国家試験受験対策費用8万円、就職準備金20万円、総額168万円の貸付が受けられます。



おもと会 介護福祉士 奨学金貸付制度

対象者	沖縄リハビリテーション福祉学院 介護福祉学科 合格者ならびに学生で卒業後はおもと会において介護福祉士として業務に従事する者	貸与額	総額 1,568,500円（2019年度実績） （学費・諸経費 全額）
支給時期	入学前・前期3月末・後期9月末	その他	卒業後の勤務先はおもと会施設として法人が決定します。また、就職支度金（15万円）との併用はできません。
返還免除条件	卒業後、おもと会施設において介護業務に従事し、1年間貸与者は2年間、2年貸与者は3年間の就労で返済が免除されます。		

理想の介護福祉士を目指し
奨学金制度を活用して
最適な学習環境を整える



おもと会介護福祉士奨学金貸付制度を利用



介護福祉学科 2年
伊佐 来夢 さん 【中部農林高校 出身】

おもと会の奨学金制度は とても魅力的です

私は、おもと会の奨学金制度を利用しています。卒業後は、おもと会の施設・事業所で働くこともできる制度で、在学中の貸与期間プラス1年間現場で働くことで、返済が免除になるととても魅力的な奨学金制度です。おかげで学業に集中して取り組むことができ充実した生活を送れています。

沖縄県介護福祉士修学資金等貸付制度を利用



介護福祉学科 2年
生盛 永遠 さん 【八重山農林高校 出身】

安心して学業に 専念できるのは幸せなこと

本学院は奨学金制度が充実しており、私は沖縄県介護福祉士修学資金等貸付を利用しています。経済的な負担がなく学ぶことができ、本学院卒業後に、県内で5年間働くことで返済が免除になる制度となっています。このような制度のおかげで学業に専念でき、自分の目指す道に進めることは本当に有難いことだと実感しています。

専門実践教育訓練給付金制度を利用



介護福祉学科 2年
宮城 一男 さん 【沖縄工業高校 出身】

国の給付金制度のおかげで 学業に専念できる

社会人入学生として、国の給付金制度を利用することができ、家庭への負担を減らすことで、学業に専念することができ本当に感謝しています。本学院の学生、教務の先生方とも距離が近く相談などもしやすい環境で学ぶことができ大変充実した学校生活を送れています。

履修科目一覽

理学療法学科

(107単位 / 3,132時間)

基礎	科学的思考の基盤 人間と生活 社会の理解	総合国語/2単位/30時間 心理学/2単位/30時間 物理学/2単位/30時間 生物学/2単位/30時間 医学関連英語/2単位/30時間 情報処理/1単位/16時間 人間発達学/2単位/30時間 コミュニケーション論/1単位/16時間
専門基礎	人体の構造と機能 及び心身の発達	解剖学/4単位/120時間 解剖学演習/1単位/30時間 生理学I/1単位/30時間 生理学II/1単位/30時間 生理学III/1単位/30時間 生理学演習/1単位/30時間 運動学総論/2単位/46時間 運動学I/1単位/30時間 運動学II/1単位/30時間 専門基礎セミナーI/1単位/30時間
専門基礎	疾病と障害の成り立ち 及び回復過程の促進	病理学/1単位/30時間 神経内科学/2単位/52時間 精神医学/2単位/60時間 一般臨床医学I/1単位/30時間 一般臨床医学II/1単位/16時間 救急救命法/1単位/24時間 整形外科/2単位/46時間 小児科学/1単位/20時間 臨床心理学/1単位/30時間 医学特論/1単位/16時間 専門基礎セミナーII/1単位/30時間
専門基礎	保健医療福祉と リハビリテーションの理念	リハビリテーション概論I/1単位/30時間 リハビリテーション概論II/1単位/30時間 リハビリテーション医学/1単位/30時間 社会福祉学/1単位/30時間
専門	基礎理学療法学	理学療法概論I/1単位/30時間 理学療法概論II/1単位/30時間 臨床運動学/1単位/30時間 理学療法特論/4単位/120時間
専門	理学療法管理學	理学療法管理學I/1単位/30時間 理学療法管理學II/1単位/30時間
専門	理学療法評価学	理学療法評価学I(総論)/1単位/30時間 理学療法評価学II(形態・ROM)/1単位/30時間 理学療法評価学III(MMT)/1単位/30時間 理学療法評価学IV(整形外科の検査)/1単位/30時間 理学療法評価学V(神経学的検査)/1単位/30時間 理学療法評価学VI(内部障害検査)/1単位/30時間
専門	理学療法治療学	理学療法基礎治療学I/1単位/30時間 理学療法基礎治療学II/1単位/30時間 骨関節障害理学療法学I/1単位/30時間 骨関節障害理学療法学II/1単位/30時間 神経障害理学療法学I/1単位/30時間 神経障害理学療法学II/1単位/30時間 神経障害理学療法学III/1単位/30時間 神経障害理学療法学IV/1単位/30時間 内部障害理学療法学I/1単位/30時間 内部障害理学療法学II/1単位/30時間 物理療法学/1単位/30時間 物理療法演習/1単位/30時間 義肢装具学総論/1単位/30時間 義肢装具学各論/1単位/30時間 日常生活活動I/1単位/30時間 日常生活活動II/1単位/30時間 触察法/1単位/30時間 理学療法研究法/2単位/60時間 臨床理学療法演習I/1単位/30時間 臨床理学療法演習II/1単位/30時間
専門	地域理学療法学 臨床実習	予防理学療法論/1単位/30時間 生活環境論/1単位/30時間 地域理学療法学I/1単位/30時間 地域理学療法学II/1単位/30時間 見学実習/2単位/80時間 評価実習/4単位/160時間 総合臨床実習/13単位/520時間 地域実習/2単位/80時間

作業療法学科

(106単位 / 3,215時間)

基礎	科学的思考の基盤 人間と生活 社会の理解	総合国語/2単位/30時間 心理学/2単位/30時間 物理学/2単位/30時間 社会学/2単位/30時間 日常英語/2単位/30時間 医学関連英語/2単位/30時間 情報処理/1単位/16時間 コミュニケーション論/1単位/16時間
専門基礎	人体の構造と機能 及び心身の発達	解剖学/4単位/120時間 解剖学演習/1単位/30時間 生理学I/1単位/30時間 生理学II/1単位/30時間 生理学III/1単位/30時間 生理学演習/1単位/30時間 運動学I/1単位/30時間 運動学II/1単位/30時間 運動学III/1単位/30時間 人間発達学/1単位/30時間
専門基礎	疾病と障害の成り立ち 及び回復過程の促進	病理学/1単位/30時間 神経内科学/2単位/52時間 精神医学/2単位/60時間 一般臨床医学I/1単位/30時間 一般臨床医学II/1単位/16時間 整形外科/2単位/46時間 小児科学/1単位/20時間 臨床心理学/1単位/30時間 医学特論/1単位/16時間 老年期障害の臨床医学/1単位/16時間 基礎科目ゼミナール/1単位/16時間
専門基礎	保健医療福祉と リハビリテーションの理念	リハビリテーション概論I/1単位/30時間 リハビリテーション概論II/1単位/16時間 リハビリテーション医学/1単位/30時間 社会福祉学/1単位/30時間
専門	基礎作業療法学	基礎作業学I/1単位/30時間 基礎作業学II/1単位/30時間 基礎作業学III/1単位/30時間 基礎作業学IV/1単位/30時間 作業療法特論/1単位/30時間
専門	作業療法管理學	作業療法概論/1単位/30時間 作業療法管理學/1単位/30時間
専門	作業療法評価学	作業療法評価I/1単位/30時間 作業療法評価II/1単位/30時間 作業療法評価III/1単位/30時間 作業療法評価IV/1単位/30時間 作業療法評価V/1単位/30時間 作業療法評価VI/1単位/30時間
専門	作業療法治療学	身体障害の作業療法I/1単位/30時間 身体障害の作業療法II/1単位/30時間 身体障害の作業療法III/1単位/30時間 身体障害の作業療法IV/1単位/30時間 身体障害の作業療法V/1単位/30時間 身体障害の作業療法VI/1単位/30時間 精神障害の作業療法I/1単位/30時間 精神障害の作業療法II/1単位/30時間 精神障害の作業療法III/1単位/30時間 精神障害の作業療法IV/1単位/30時間 精神障害の作業療法V/1単位/30時間 発達障害の作業療法I/1単位/30時間 発達障害の作業療法II/1単位/30時間 老年期障害の作業療法/1単位/30時間 義肢装具学I/1単位/30時間 義肢装具学II/1単位/30時間 日常生活活動I/1単位/30時間 日常生活活動II/1単位/30時間 職業関連活動/1単位/30時間 作業療法治療学演習I/1単位/30時間 作業療法治療学演習II/1単位/30時間
専門	地域作業療法学 臨床実習	地域作業療法学I/1単位/30時間 地域作業療法学II/1単位/30時間 地域作業療法学III/1単位/30時間 地域作業療法学IV/1単位/30時間 見学実習/1単位/45時間 評価実習I/2単位/90時間 評価実習II/2単位/90時間 総合臨床実習I/9単位/405時間 総合臨床実習II/9単位/405時間

2020年度 入学者情報

	理学療法学科	作業療法学科	言語聴覚学科	介護福祉学科
現役生	100%	77%	67%	30%
既卒生	—	23%	33%	70%
平均年齢	19	22	24	30
最高年齢	19	44	61	52
男性	35%	57%	17%	45%
女性	65%	43%	83%	55%

言語聴覚学科

(106単位 / 3,098時間)

基礎	人文科学	心理学/1単位/30時間 死生学概論・障害者心理/1単位/30時間 国語I/1単位/30時間 国語II/1単位/30時間
基礎	社会科学	地域福祉論/1単位/30時間 国際福祉論/1単位/30時間
基礎	自然科学	自然科学基礎/1単位/30時間 統計学/1単位/30時間
基礎	外国語	英語I/2単位/30時間 英語II/2単位/30時間
基礎	保健体育	保健体育I/1単位/30時間 保健体育II/1単位/30時間
専門基礎	基礎医学	医学総論/1単位/30時間 解剖学/1単位/30時間 生理学/1単位/30時間 病理学/1単位/30時間
専門基礎	臨床医学	内科学/1単位/30時間 小児科学/1単位/20時間 リハビリテーション医学/1単位/30時間 耳鼻咽喉科学/1単位/30時間 臨床神経学/1単位/30時間 精神医学/1単位/20時間 形成外科学/1単位/20時間
専門基礎	臨床歯科医学	臨床歯科医学・口腔外科学/1単位/30時間
専門基礎	音声・言語・聴覚医学	中枢神経機能学/1単位/30時間 音声言語医学/1単位/20時間 聴覚医学/1単位/20時間
専門基礎	心理学	臨床心理学/1単位/30時間 生涯発達心理学I/1単位/30時間 生涯発達心理学II/1単位/30時間 学習心理学/1単位/20時間 認知心理学/1単位/30時間 心理測定法I/1単位/30時間 心理測定法II/1単位/30時間
専門基礎	言語学	言語学I/1単位/30時間 言語学II/1単位/30時間
専門基礎	音声学	音声学I/1単位/30時間 音声学II/1単位/30時間
専門基礎	音響学	音響学/1単位/30時間 聴覚心理学/1単位/30時間
専門基礎	言語発達学	言語発達学/1単位/30時間
専門基礎	社会福祉・教育	リハビリテーション概論/1単位/30時間 保健医療福祉制度論/1単位/30時間
専門	言語聴覚障害学総論	言語聴覚障害学総論I/1単位/20時間 言語聴覚障害学総論II/1単位/20時間 言語聴覚障害/2単位/60時間 言語聴覚障害診断学I/1単位/30時間 言語聴覚障害診断学II/2単位/60時間 言語聴覚障害各論/2単位/60時間 評価実習/2単位/80時間
専門	失語・高次脳機能障害	失語・高次脳機能障害I/2単位/60時間 失語・高次脳機能障害II/2単位/60時間 失語・高次脳機能障害III/2単位/60時間
専門	言語発達障害学	言語発達障害I/1単位/20時間 言語発達障害II/1単位/30時間 言語発達障害III/1単位/30時間 言語発達障害IV/1単位/30時間 言語発達障害V/1単位/20時間 言語発達障害VI/1単位/30時間
専門	発声発語・嚥下障害	音声障害/1単位/30時間 機能性構音障害/1単位/30時間 器質性構音障害/1単位/30時間 評価法/1単位/30時間 運動障害性構音障害I/1単位/30時間 運動障害性構音障害II/1単位/30時間 運動障害性構音障害III/1単位/30時間 吃音/1単位/30時間 摂食・嚥下障害I/1単位/30時間 摂食・嚥下障害II/1単位/30時間
専門	聴覚障害学	成人聴覚障害/1単位/30時間 小児聴覚障害/2単位/60時間 聴覚障害疾患学/1単位/30時間 聴覚検査/1単位/20時間 聴覚検査演習/2単位/60時間 補聴器・人工内耳/1単位/30時間
専門	臨床実習	臨床実習/12単位/480時間
選択必修		AAC/1単位/30時間 対人援助基礎演習/1単位/30時間 介護基礎学/1単位/30時間 地域言語文化特論/1単位/30時間 リハビリテーション関連法規/1単位/16時間 地域リハビリテーション/1単位/16時間 解剖学演習/1単位/16時間 研究法/2単位/50時間

介護福祉学科

(2,012時間)

人間と社会	人間の尊厳と自立/30時間 人間関係とコミュニケーション・II/60時間 社会の理解/60時間 哲学/30時間 生活文化論/10時間 レクリエーション支援法/70時間 栄養調理/46時間 ICT概論/10時間 心理学/30時間
介護	介護の基本/180時間 コミュニケーション技術/60時間 生活支援技術/320時間 介護過程/150時間 介護総合演習/120時間 介護実習/456時間
こころとからだのしくみ	発達と老化の理解/60時間 認知症の理解/60時間 障害の理解/60時間 こころとからだのしくみ/120時間
医療的ケア	医療的ケア(基本研修)/80時間

主な出身高校 (順不同)

糸満高校	宜野座高校	首里東高校	那覇工業高校	普天間高校	八重山農林高校
浦添高校	宜野湾高校	知念高校	那覇高校	北山高校	陽明高校
浦添商業高校	具志川高校	北谷高校	那覇商業高校	前原高校	与勝高校
沖縄工業高校	久米島高校	中部商業高校	那覇西高校	真和志高校	読谷高校
沖縄尚学高校	興南高校	泊高校	南部工業高校	美里高校	鎌倉女子大学高等部(神奈川県)
小禄高校	コザ高校	豊見城高校	南部商業高校	美里工業高校	希望が丘高校(福岡県)
開邦高校	向陽高校	豊見城南高校	西原高校	宮古高校	ほか
北中城高校	首里高校	名護高校	南風原高校	宮古総合実業高校	

社会で輝き続ける卒業生たち

卒業後 15年目
 医療法人六人会 ロクト整形外科クリニック | 課長 | 理学療法士
知念 由磨 さん 【向陽高校 出身】
 Yuma Chinen

様々なフィールドで理学療法士のチカラが求められています

私は現在ロクト整形外科クリニックで理学療法士として働きながら、FC琉球でトレーナーもしています。トレーナーとしてチームに帯同し、理学療法士の自分がチームに何が出来るのか自問自答する日々が続いたこともありましたが、現在でもチームのコーチやトレーナーと話し合いながら自分に求められていることをやり続けています。理学療法士の活躍できるフィールドは病院勤務だけでなく、現場や介護保険分野、行政機関など多岐にわたり自分のライフプランに合わせる事が出来ると思います。スポーツ現場に携わりたいという方は、学生時代に解剖学や生理学、運動学といった基礎科目をみっちり学ぶことを勧めます。卒業後も自分の研鑽の礎となることを実感できるでしょう。

これから先、様々なフィールドで理学療法士としての専門知識・技術が求められます。そのような社会の中で、常に自分に何が出来るのかを考え、誰かのために役立てる、そんな理学療法士が一人でも多く誕生することを楽しみにしています。



卒業後 3年目
 医療法人タビック 沖縄リハビリテーションセンター病院 | 理学療法士
粟國 朝晴 さん 【長崎県/長崎総合科学大学附属高校 出身】
 Tomoharu Aguni

患者様を間近でサポートできる理学療法士は私にとって「天職」です

理学療法士として働き1年が経過した今だから実感できる、沖縄リハビリテーション福祉学院で学べて良かったと思うことは、理学療法士として必要な専門知識、技術を身に付けるための授業だけでなく、医療人である前にまず人として社会人として必要な「社会性」を身に付ける教育をしていただいたことです。患者様をサポートし回復させていくためには、私たち理学療法士だけではなく、医師をはじめとした看護師や薬剤師、言語聴覚士など様々な分野・職種の方々と「チーム医療」で患者様をサポートしていかなければなりません。そこで一番重要なのは、スタッフ間の円滑且つ正確な情報を伝えること、さらに患者様との信頼関係を築くことのできるコミュニケーション能力が重要となります。理学療法士は私にとって、天職です。患者様が良くなっていく過程を間近でサポートでき、さらに笑顔で「ありがとう」と感謝の気持ちをいただける時、この仕事を選んで本当に良かったと思います。



本学院の卒業生たちは医療・福祉に携わるプロフェッショナルとして、様々なフィールドで活躍しています。安心して医療業界への一歩を踏み出す原動力になることを願い、卒業生たちの「今」を紹介します。
 ※掲載内容は撮影時の情報です

Webでもっと詳しく!!
 卒業生紹介特設ページ
For Future!
 未来へ向けて
 スマホはこちらから
 沖リハ 卒業生 検索

卒業後 10年目
 沖縄中部療育医療センター | 作業療法士
平良 牧子 さん 【具志川高校 出身】
 Makiko Taira



人を元気にする仕事は自分自身も元気にしてくれます

私は夜間部に在学し、年齢も幅広く、医療とは異なる仕事を経験してきた方、家庭をもっている方たちと学ぶ事ができました。人生相談に乗ってもらったり、休みの日は思いっきり遊んでみたりと、助け合いながら楽しく乗り越えることができました。

作業療法士としてのやりがいは、何年たっても、毎日様々な場面で感じます。卒業後、初めての職場となる急性期の病院では、事故や病気によって、身体回復だけでなく心のケアも必要な現場で、私の経験不足が患者様に伝わってしまい信頼を失うなど、辛いこともありました。患者さんの笑顔のために頑張ることが幸せだと実感できました。

現在私は、子供たちと共に学び、寄り添い、子供たちが持っている力を引き出せる作業療法士として日々臨床に向かっていきます。作業療法士が働く分野は年々広がっており、県内外でさまざまな現場で働く作業療法士がいます。人を元気にする仕事は、働いている自分自身も元気にしてくれるのだと私は感じています。

作業療法士の仕事は利用者様のために何が出来るかを様々な方向から考えること

私が作業療法士の道を志したのは、20歳から東京でIT企業に勤めていた頃、遅くまで残って私に仕事を教えてくれた優しい先輩がうつ病を患ったことがキッカケで、精神の不調を起こした人を楽にしてあげることが出来ないかと考えるようになり、行き着いた先が作業療法士でした。

作業療法士のお仕事は、対象者様の希望や生活支援のために何が出来るかを様々な方向から考え、ご本人を変えるというより利用者の秘めた力を信じ、周りの環境を開拓・調整することが作業療法士としてのやり甲斐だと感じます。

学院で学んで一番良かったことは、教務の先生方や同期、仲間と出会えたことだと思います。業界でキャリアを積んできた先生方の言っていたことが今、身にしみて分かるようになり、それを共有してくれる同期がいることが大切な財産だと感じます。僕が作業療法士を目指した頃とは違い、作業療法士の働くフィールドは広がっています。これから目指す方が働く頃にはもっと違うフィールドで活躍できると思います。

卒業後 12年目
 株式会社アソシア | 施設長 | 作業療法士
宮里 政士 さん 【コザ高校 出身】
 Masashi Miyazato



卒業後
11年目

琉球大学病院 耳鼻咽喉科 | 言語聴覚士
谷本 由莉 さん 【首里高校出身】
Yuuri Tanimoto

ST



傾聴し「共感する」の姿勢を大切に、 患者様にとって「良き相談者」であり続けたい

私の祖母は体が弱かったため、入退院を繰り返していました。祖母との思い出を聞かれるとまず病院が思い浮かぶというくらいです。そんな祖母を見て、子供の頃から漠然と医療職に就きたいという気持ちがありました。高校生の進路選択の際に、リハビリを一生懸命受けていた祖母をサポートしてくれた療法士の姿を思い出し、私も誰かをサポートできるような仕事に就きたいと思い言語聴覚士の道へ進むことを決めました。私は患者さんのお話を傾聴し「共感する」という姿勢を大切にしています。言語聴覚士の仕事は障がいを抱えた本人だけではなく、そのご家族とも信頼関係を築いていくことがとても重要になります。「指導者」ではなく「良き相談者」という関係性を築いてサポートできるように心がけています。

言語聴覚士になるのは簡単な道ではないと思います。
職業は人を変えます。向き不向きではなく、熱意をもって患者さんに向き合っていくことができれば、言語聴覚士としても成長していけると思います。



良いリハビリの提供のため、治療ではなく くお手伝いというスタンスが大切

人と関わる仕事に就きたい、また子供と関わりたいという気持ちもあり、保育の道も考えましたが、手話同好会に入っていた私は、難聴の子供にかかわれたら、自分の特技も活かされると思い言語聴覚士を目指しました。言語聴覚士のやりがいは、利用者様とご家族の人生に携わらせて頂けることです。そのうえで大事にしていることは、患者様、ご家族様に対して「治療をしている」のではなく「目標に近づくためのお手伝い」をさせていただいているという考え方を心がけるということです。そしてもう一つ大切なことが、自分自身が頑張りすぎないことです。セラピストである私が頑張りすぎると、相手も自分も苦しめる事があるためです。気持ちに余裕を持って患者様と接することで、良いリハビリが提供できると思っています。これから言語聴覚士を求める企業・機関、そして患者様のご家族は益々増えていきます。誰かのために役立ちたい、力になりたいと考えるそんな言語聴覚士が必要だと私は思います。



卒業後
12年目

嘉手納町社会福祉協議会 わくわくクラブあすなる | 言語聴覚士
玉城 慶大 さん 【普天間高校出身】
Keita Tamaki

ST



卒業後
10年目

社会福祉法人 おもと会
特別養護老人ホーム すみれ | 看護 介護課 副主任 | 介護福祉士
城田 紘行 さん 【豊見城高校出身】
Hiroyuki Shirota

CW

「何事も楽しんで取り組む」という 姿勢が私のかけがえのない財産

私は介護福祉士として特別介護老人ホームで働いています。入居者様へ、日々ケアをさせていただきながら、信頼関係を築くことができたと感じた時に介護福祉士としてやりがいを感じています。介護福祉士として大切なことは「相手を思いやること」それに尽きると考えます。入居者様とのコミュニケーションの中で、お互いの意思が伝わりあえるようになると、日々の良いケアへ繋がり、体調の変化などにすぐに気づくこともできます。また「笑顔を忘れない」ということも重要なこと。働いている職員が笑顔で働いていると、施設全体の雰囲気も明るくなり、入居者様にとって本当に居心地の良い場所となるからです。

学院で指導して下さった先生方の学生へのお心遣い、いつも学生たちのことを気にかけて、何か困ったことがあると一緒に悩み考えてくれる姿が、今現在の私の仕事に対する姿勢・想いに大きく影響しています。また在学中に共に学んだ仲間たちと身につけた「何事も楽しんで取り組む」という姿勢は私の大きな財産です。



卒業後
26年目

合同会社 Home health Care / ヘルパーステーション Pono | 代表
介護福祉士
與儀 香織 さん 【宜野湾高校出身】
Kaori Yogi

CW

自分の経験を活かし、 志のある人を育てていきたい

私が介護の道を目指した当時はまだ介護福祉士という言葉に耳慣れない社会でした。私は人と接することが得意で、また祖父母と過ごす事が大好きだったので、ご年配の方と接することのできるこの仕事を目指しました。介護福祉士のお仕事のやりがいは、利用者さんが笑顔になったり、心身共に健康で人生を楽しんでいると感じてくれたときです。

私が独立したキッカケは、訪問介護（障がい・高齢）の事業を営む親族の方が「人を育てる志をもつ人材の独立を支援できる会社を増やし、社会貢献をしよう」という取り組みで、その第1号が私となりました。互いに支えあい・高めあっていけることで、より良い介護ができると考えております。

学生時代にも様々なことを勉強させていただきました。また卒業後には非常勤講師をさせてもらったことも私には大きな経験です。その経験があるからこそ人を育てたい、志のある人に花を咲かせてほしい、そのお手伝いのできれば幸いと思っています。



Webでもっと詳しく!
卒業生紹介特設ページ
For Future!
未来へ向けて

スマホはこちらから

沖リハ 卒業生 検索

機能性と快適性を追求した、医療を

学ぶキャンパス



エメラルドグリーンの中城湾を眼下に臨み、
緑豊かな公園を背景とした恵まれた環境

校舎6Fからの眺め



・日常動作訓練室
・日常生活活動訓練室



補装具室



基礎作業実習室

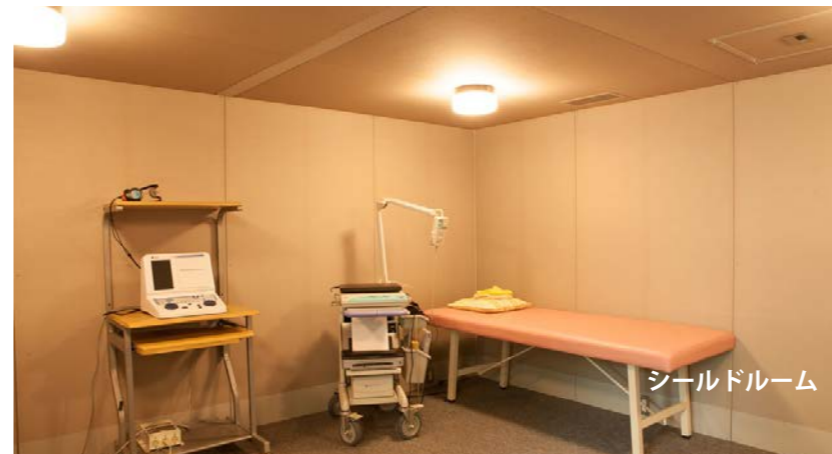


大講堂・体育館



三次元動作解析装置

実習室や設備も充実して
整っている学習環境は、
質の高い技術を
身につけることにも繋がります。



シールドルーム



教室



コンピューター室

Library

勉強に最適な環境は集中力が違う！
学生の自己学習活動に最適な環境があります。



図書室



質の高い ラーニングスポット



図書室の整備運営に関わる図書室職員の努力研鑽で質の高い図書室が保たれています。講義以外の時間でも自己学習によって、医療人として必要な専門知識を深めていくことは大変重要です。学習に集中できる環境が本学の魅力です。

平日 22 時まで利用可能な自習スペースです。



多目的ホール



休憩室



パウダールーム



学生ホール 土・日・祝日も終日開放し、
学生の学習環境を整えています。

各種サポート

SUPPORT SYSTEM

入学前から卒業後まで、学生一人ひとりの目標実現に向けて丁寧にサポート

本学は、学生一人ひとりの目標実現に向けて、
教育面、キャリア面、学費面について丁寧なサポートを行います



様々なバックアップで医療・福祉の専門職への道をサポート

- 01

Support for Education
教育サポート

入学前には「入学前教育プログラム」を実施し、学習意欲を向上させます。また、在学中も親身に対応し、卒業後も聴講生制度や同窓会など様々な方法で卒業生をサポートします。
- 02

Support for Career
キャリアサポート

徹底した個別指導で社会性やマナーを身につけます。また、各専門領域で活躍する卒業生や専門家を迎え、特別講義、臨床で活かせる資格取得サポートも行い卒業後のキャリアに繋がります。
- 03

Support for Tuition
学費サポート

日本学生支援機構奨学金制度の手続きを担当職員が丁寧にサポートします。また、返還免除の奨学金や社会人対象の給付金制度も充実しており、安心して学業に専念できます。

01 教育サポート

SUPPORT

入学前の教育サポート

入学直後から「スムーズな学生生活を送る」ためのサポート

入学試験合格者には学生生活が円滑に進むよう「入学前教育プログラム」を実施し、学習意欲を高めます。さらに「入学前交流会」を行うことで、入学前に仲間と出会い、学生生活がイメージできます。

入学前交流会

入学前にクラスメイトとの交流を深め、新しい環境に戸惑うことなく学院生活をスタートできるよう支援します。教員紹介、学院生活の紹介、新入生同士の親睦、在校生との交流、在校生による施設案内などを行います。



基礎学力向上講習会

「国語」「数学」「生物」「物理」などの基礎学力の向上を目指して、専任教員と外部講師の連携による「おもと会基礎学力向上講習会」を実施します。これからスタートする講義への理解力を深めることができます。



SUPPORT

在学中の学生サポート

学院でのサポート

入学から卒業まで同一の教員が担任として関わります。本人・保護者を交えての面談/成績、健康への相談対応、アドバイスを行います。

おもと会グループでのサポート

「おもと会 ところと体のヘルスケアセンター」専門職員によるサポート。個人情報保護の厳守下において、学業面での成績、人間関係での悩み、健康面での悩み相談など無料で相談対応します。

SUPPORT

卒業後もサポート

聴講生制度

国家試験は年々難易度を増しています。本学は、常に全員合格を目標に国家試験対策に取り組んでいますが、合格できなかった場合でも、聴講生として、特別講義や集中講義、模擬試験など直前の国家試験対策への参加が可能です。受験料や実費負担額を除き、学費などの請求は一切ありません。

同窓会

本学には、同窓会があり、卒業生は、自主的に本学の施設設備を使用して、勉強会を実施しています。卒業後も本学を通しての縁を大切に、学びと交流の場となっています。

02 キャリアサポート

“伝統と実践力の沖りハだからこそ” できるキャリアサポート

伝統と実践力のある本学だからこそ、
充実した取り組みで就職後のキャリアへ繋がります。

SUPPORT

徹底した個別指導

本学では、最終学年はもちろん、より早い段階からの就職サポートを行なっています。
内外の専門講師によるマナー講座を実施し、社会人スキルを身につけることができます。また、臨床現場との連携により、業界情報や就職活動に役立つ最新情報を収集し、常時学生の相談に応じています。

個別相談

経験豊富な各領域の専任教員が個別相談を受けます。就職に関する相談はもちろん、将来に関する悩みにも丁寧に対応します。



就職指導

各学科の担任教員が面接練習や履歴書・エントリーシートの記入方法など、それぞれ学生一人ひとりに合ったきめ細やかな対応を行なっています。また、担当職員が求人窓口となり、学生に求人情報を提供します。



SUPPORT

学内就職説明会

毎年2回、県内・県外多くの病院・施設の皆様にご参加をいただき、学内での就職説明会を行なっています。
介護・リハビリテーション専門職へのニーズは高く、また卒業生の活躍により参加施設数は年々増加しています。



SUPPORT

国家試験対策

年々難易度をます国家試験対策として、教員による特別講義や個別指導を実施し、サポートします。
また、自主学習が行える環境を整え、全員国家試験合格を目指します。

徹底した模擬試験

早期から校内模擬試験に取り組み、最終学年までに3,000問以上の問題を解いていきます。さらに全国模擬試験で自身の得意・苦手分野を把握し、合格するための対処法を確立していきます。



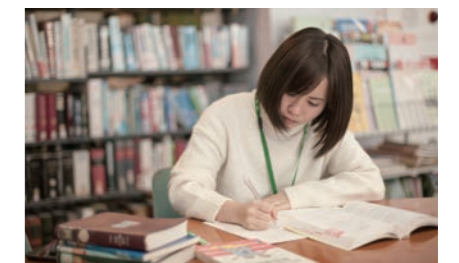
特別講義

専任教員をはじめ、各専門領域で活躍する卒業生や、各専門分野の外部講師を招き特別講義を実施し、専門知識をより深めていきます。



自主学習環境

平日夜 22:00、土曜日 17:30 まで図書室を利用できます。学生ホールは日曜・祝日も終日開放し、学生の自己学習の環境を確保しています。さらに国家試験直前は、いつでも教員による個別指導が受けられる環境を設けています。



SUPPORT

現場で活かせる資格の取得

教員による特別講義や個別指導を実施し、在学中に就職後のキャリアアップにつながる資格取得にトライすることができます。レクリエーションインストラクター認定資格は介護福祉学科で科目として取得が可能です。
また福祉住環境コーディネーターは希望すれば担当の教員が資格取得に向けた対応を行います。

福祉住環境コーディネーター

福祉住環境コーディネーターとは、高齢者や障がい者に対し、できるだけ自立し、いきいきと生活できる住環境を提供するアドバイザーです。
医療・福祉・建築について体系的に幅広い知識を身につけ、適切な住宅改修プランを提示することができます。



レクリエーション・インストラクター認定資格

レクリエーション・インストラクターとは、ゲームや歌・イベント・スポーツといったレクリエーション活動を効果的に活用し、レクリエーションを楽しく教えることのできる指導者の養成を目的とした資格です。



認知症サポーター

認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする「認知症サポーター」を全国で養成し、認知症高齢者などにやさしい地域づくりに取り組んでいます。

03 学費サポート

社会人の方必見!!

沖リハは専門実践教育訓練給付金制度の認定校です!

専門実践教育訓練給付金制度とは、働く人の能力開発やキャリアアップを支援するため、厚生労働大臣が指定する教育訓練講座を自己負担で受講した方に対して、受講費用の一部（最大70%）を給付する制度です。一定の条件を満たす雇用保険の加入者が対象となります。

2種類の給付金が受けられます!

この制度には2つの給付制度があります。一つ目が基本となる「教育訓練給付金制度」です。二つ目が45歳未満で一定の条件を満たす方が対象となり、雇用保険の基本手当日額に相当する額の80%が修業年限分給付される「支援給付制度」です。

※下記の支給条件は一部となります。詳細はハローワークでご確認ください。

もう一度学びたい

人生100年時代
新たなスタート
これからでも遅くはない

対象学科について詳しくは
お電話にてご確認ください

沖縄リハビリテーション福祉学院
098-946-1000



様々な学費サポート制度

2021年度入学試験
再受験者受験料無料

2021年度入試を受験し、再受験する場合は、
2回目以降の受験料を全額免除します

再受験の
受験料が無料

大浜方栄 奨学金制度

1年間を通して学業に専念し、人物・学業成績共に優秀な学生（各クラス1名）に翌年1年間、月額2万円を支給します。返済義務はありません。

月額 ¥20,000
(年間 ¥240,000)

学生専用駐車場の
利用料全額無料

学生専用駐車場13ヶ所約500台収容を完備し、
無料で利用できます

駐車場
使用料
無料

再入学免除制度

過去に本学に入学し、卒業した方が再度他職種を目指し、再入学する場合には入学金を全額免除します。また、やむを得ず中途退学され、再度本学に入学する方も対象になります。

再入学金
全額免除

おもと会
介護福祉奨学金制度

沖縄リハビリテーション福祉学院で学び、卒業後、医療法人おもと会、社会福祉法人おもと会において、介護福祉士として介護業務に従事しようとする方に対して法人が奨学金を貸与します。
2年から3年間の就労で返済が免除される制度です。

入学金・授業料・
諸経費など全額貸与
(総額 ¥1,568,500)
(2019年実績)

沖縄県各市町村
高等職業訓練促進給付金

沖縄県では、母子家庭の母または父子家庭の父が看護師や介護福祉士などの資格取得のため、2年以上養成機関などで修業する場合に、修業期間の全期間について、生活の負担の軽減を図るため給付金が支給されます（入学前に要相談）

月額 ¥100,000
(課税世帯 ¥70,500)

その他の制度

高校生・
社会人向け

- ・日本学生支援機構奨学金
- ・沖縄県国際交流人材育成財団
- ・国の教育ローン他

お困りの際には、いつでもご相談ください

皆さんに合った、奨学金や給付金を一緒に考えていきます。個別シミュレーションが可能ですのでお気軽にご相談ください。

学費サポートに関する
お問い合わせ先はこちら

098-946-1000



教育訓練給付金制度

3年以上の
勤務経験が
ある方へ

学費最大 70% (3年間)
168万円 支給されます

※当分の間、初めて支給を受けようとする方については2年以上あれば可

本学は専門実践教育訓練給付金の支給対象となる厚生労働大臣指定講座がある認定校です。2018年1月1日からは、給付率もアップされ、受講者が支払った教育訓練経費の50%、さらに資格取得等をした場合は追加で20%、合計70%が支給されます。支給の上限額は年間40万円、資格取得等した場合は56万円、合計額は、最大で168万円になります。
(※) 給付金の手続きは入学1ヶ月前の2月末までです

給付金 支給例

社会人入学 A さんの場合

教育訓練給付金

支払った入学金や授業料に対して給付金を給付

1年次給付金	40万円
2年次給付金	40万円
3年次給付金	40万円
卒業後	48万円
合計	168万円

支援給付金

雇用保険の基本手当の80%を給付

1年次給付金	96万円
2年次給付金	96万円
3年次給付金	96万円
合計	288万円

※2021年度入学生までの時限措置です。

手続きの流れ

STEP. 1

所轄のハローワークへ

1. 受給資格の確認
2. キャリアコンサルティングの予約&受講
3. ジョブカードの発行を受けて1年以内の方が対象

STEP. 2

受講前の申請手続き

受講開始日(4月1日)の1ヶ月前の2月末までに申請手続きを行う。
2月までの入試合格が条件です
それ以降の入試を希望する場合は本校へお問い合わせください。

STEP. 3

本校へ入学

専門実践教育訓練給付金制度を受けるための注意事項などを学院の担当職員が説明します。

STEP. 4

支給の申請

各給付金の定められた期日毎に支給申請を行い、教育訓練中から支給を受けることができます。
※教育訓練給付金は6ヶ月毎、支援給付金は2ヶ月毎に申請してください。

STEP. 5

追加給付の支給申請

国家試験に合格し、かつ修了日の翌日から1年以内に一般被保険者としての雇用で就職した場合、教育訓練経費の20%にあたる追加給付を受けることができます。

CAMPUS LIFE

入学式に始まり、スポーツイベント・学園祭など、お楽しみもいろいろ。
普段はしっかり学んで、季節ごとの催し物をおもいきり楽しみましょう。

4 APR. 5 MAY. 6 JUN. 7 JUL. 8 AUG. 9 SEP.

- 入学式
- 前期授業開始
- 植樹祭
- 新入生歓迎スポーツ大会
- 防災訓練

● 学校説明会

- オープンキャンパス
- 介護着衣式

- オープンキャンパス
- 第1回就職説明会

- 前期試験
- 夏季休業

● 波嘉敷
キャンプ



10 OCT. 11 NOV. 12 DEC. 1 JAN. 2 FEB. 3 MAR.

● 第2回就職説明会

● 学園祭

● 冬季休業

● 介護福祉士
国家試験

● 後期試験

● 言語聴覚士国家試験

● 理学・作業療法士国家試験

● 卒業式

● オープン
キャンパス



CAMPUS GUIDE

本学は、沖縄本島南部を周回する幹線道路、国道331号線沿い。沿線には大型ショッピングセンターが軒を連ね、ビーチや世界遺産など、見どころいろいろ。放課後のお楽しみもいろいろです。



イオン南風原店

衣食住、全て揃っているから
ショッピングも楽々



サザンプレックス

たまには気晴らしに
映画でも！



サンエー西原シティ

食事・ショッピング、何でも
OK！



ガスト佐敷店

たまには外食してみるのもいい
かも



ジェフ・TSUTAYA

ジェフで友人とおしゃべり！



きらきらビーチ

夏はビーチパーティーを
楽しもう！



ローソン

歩いて1分！お昼は近くの
ローソンが便利



サンエー板良敷店

ドラッグストアもあるから安心。
海が近いのでお昼も楽しめる！





オープンキャンパスの流れ

無料バス送迎あり

無料送迎バスをご利用される方は各高等学校の進路指導室へお問い合わせ下さい。



CALENDAR カレンダー

2020
6.13
SAT
9:00 - 12:30

2020
7.18
SAT
9:00 - 12:30

2021
3.20
SAT
9:00 - 12:30

※新型コロナウイルス感染防止により、日程や開催方法に変更が生じる場合があります。詳しくは、お問い合わせ下さい。

Q&A 奨学金個別相談コーナー

医療や福祉の分野は奨学金や学費サポート制度などの種類が様々あります。ぜひ保護者の皆様もご一緒に参加し、進学費用・学費サポート制度についてお気軽にご相談、ご質問下さい。



オープンキャンパスへのお電話でのお申し込みの方はコチラ

オープンキャンパスへご参加希望の方、またはお問い合わせやご相談はこちらからお電話ください

TEL 098-946-1000

CHECK THE MOVIE!
オープンキャンパスの雰囲気をお電話でチェック!



welcome!

OPEN CAMPUS

2020-21

見て、聞いて、体験しよう。知るともっと近くなる。

